

名古屋市博物館

年 報

平成26年度

No. 38

名古屋市博物館

はじめに

名古屋市博物館は中部地方を代表する歴史系の総合博物館として、尾張の歴史・文化に関わる資料の収集保存、調査研究を行い、また、国内外の優れた文化財を紹介する展覧会を開催し、地域の歴史・文化を見つめ直す機会を提供しています。本書は、平成26年度に実施したそれらの事業の概要を報告するものです。

資料の収集、調査研究活動としては、647件、3,991点の資料を収集し、調査研究を進めました。また、昨年度より開始した「よみがえれ文化財」事業にいただいた寄付により、資料の修復をはじめました。

展覧会では、5本の共催展と企画展1本を開催いたしました。共催展としては、浮世絵の名作を世界中から集めた「大浮世絵展」のほか、絵画資料に描かれた幽霊・妖怪を紹介した「幽霊・妖怪画大全集」、鳥瞰図の第一人者である吉田初三郎が描いた大正・昭和の日本の姿を紹介した「NIPPONパノラマ大紀行」、博物館がこれまでに収集した資料に基づいて三英傑を紹介した「三英傑と名古屋」、縄文時代を代表する遺物によって縄文時代のイメージを感じていただく展覧会「感じる縄文時代」を開催しました。

企画展では、「エピソードでたどる書の散歩道」において、博物館の所蔵資料により、様々な書をエピソードとともに紹介しました。

常設展では、ESDユネスコ会議にあわせた「水とくらし」、伊勢湾台風の記録を紹介した「伊勢湾台風55年 白水小学校の記録から」など、時宜にかなった展示を行いました。また、毎冬恒例の「くらしのうつりかわり」では、戦中から高度成長期までのくらしの変化を紹介しました。小学校の授業内容に対応させており、市内の95%以上の小学校3年生が見学に訪れました。

これらに加え、まが玉づくりや少し昔のおもちゃでの遊びを体験できる「歴史体験セミナー」、学芸員の研究テーマやタイムリーな話題をお伝えする「はくぶつかん講座」、地域の皆様とともに開催した「はくぶつかんのなつまつり」などの行事を行いました。また、これまで「はくぶつかんのなつまつり」をともに進めてきた名古屋市立大学の学生とは、新たに「まろじえくと」というイベントを立ち上げ、常設展を舞台とする脱出ゲームを開催しました。

名古屋市博物館はこれからも、地域の歴史・文化を紹介するとともに、楽しく親しみやすい博物館をめざし、職員一同努めて参ります。皆様のご助力をいただきますよう、お願い申し上げます。

平成27年6月

名古屋市博物館

目 次

はじめに

事業概要

I 展 示 -----	3
1 常設展 2 企画展 3 共催展 4 イキイキ博物館	
II 教育・普及 -----	9
1 広報 2 団体観覧 3 教育活動 4 刊行物	
5 友の会 6 共催の教育・腐朽事業 7 大学パートナーシップ	
III 資 料 -----	11
1 調査 2 収集 3 特別利用 4 資料の貸出	

収集資料目録

I 受贈資料一覧 -----	16
II 購入資料一覧 -----	24
III 指定・認定文化財一覧（館蔵資料） -----	25
IV 指定・認定文化財一覧（受託資料） -----	26
01	

分 館

I 名古屋市蓬左文庫 -----	27
1 閲覧 2 展示 3 蓬左文庫講座 4 催事等 5 特別利用 6 複写	
7 資料点数 8 資料の貸出 9 指定文化財一覧（所蔵資料）	
II 名古屋市秀吉清正記念館 -----	31
1 展示 2 催事等 3 特別利用 4 資料の貸出	
5 資料収集状況 6 指定文化財一覧（館蔵資料）	

機 構 ----- 34

名古屋市博物館協議会開催状況 ----- 36

予 算 ----- 36

名古屋市博物館利用状況 ----- 37

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1 企画展・共催展 | 2 常設展 | 3 月別入場者数 |
| 4 ギャラリー・講堂利用日数 | 5 年度別入場者数 | |

出版物案内 ----- 41

事業概要

I 展示

1 常設展

常設展は旧石器時代から現代までの尾張の歴史を16のテーマに分け、約1,000点の実物・複製資料により紹介している。愛知県と連携して作成した三河など周辺地域にも関連する複製資料も展示し、より広い視点で尾張の歴史を紹介している。

長期間展示できない資料や新収品などはフリールームやテーマ10で、小テーマを設定して展示している。本年度は、「地域の食文化・新しい食文化」「機織りの手間ひま」「横井也有十二か月の句」などを開催した。

この他、「話題のコーナー」として、タイムリーな話題提供を試みている。守山区の志段味古墳群が国史跡指定の答申を受けたことを機会に、文化財保護室などとともに「国史跡指定答申記念 志段味古墳群」を開催したほか、名古屋でESD（持続可能な発展のための教育）ユネスコ世界会議が開催されたのにあわせ、「水とくらし」を開催した。また、伊勢湾台風から55年目にあたり、被害の大きかった南区白水小学校の児童が書いた絵・作文を紹介する「伊勢湾台風55年 白水小学校の記録から」を行った。

展示解説としては、説明キャプション、写真パネル、コンピュータ画面（しらべーる君）による情報提供、ボランティアによる「展示ガイド」、音声機器による日本語・英語・ハングル・中国語の「音声ガイド」（一般・高大生200円、中学生以下無料）を行っている。

観覧料 一般 300円 高大生 200円

小中生 無料

観覧者数 65,515人

(1) フリールームの展示替

「小さな着物の世界」

会 期 3月26日～4月20日

展示意図 裁縫を学ぶために作られた、小さな着物＝着物雛形と裁縫道具を紹介。

展示件数 16件120点

「地域の食文化・新しい食文化」

会 期 4月23日～6月22日

展示意図 名古屋の「地域の食文化」として豆みそ・たまりなどの古くから伝えられる食文化、「新しい食文化」として明治以降に取り入れられた食文化を紹介。展示に合わせてアンケート調査を実施した。

展示件数 46件62点

「機織りの手間ひま」

会 期 6月25日～8月24日

展示意図 機織りの工程を一つ一つを紹介。その手間ひまを知り、昔の人が持っていた“大切に作る心”を考えました。

展示件数 21件72点

「橘町350年」

協 力 名古屋瑞竜工芸技術保存振興会・名古屋仏具研究会・橘町女性会「和漆工芸SIKIの会」

会 期 8月27日～10月19日

展示意図 寛文14年（1664）に橘町ができて350年を記念して開催。江戸時代から町内に伝わる古鉄・古道具の専売や芝居興行の特権を記した資料を展示。

また、古鉄・古道具商の伝統から橘町を中心に活動する仏具職人の作品もあわせて展示した。

展示件数 20件20点

関連事業 ごうかなきんぱくをはって金ピカのオリジナルお皿づくり

9月14日 参加費：無料

講師：橘町女性会「和漆工芸SIKIの会」

参加人数：98人

「なごやの発掘調査の歴史と見晴台」

会 期 10月21日～11月30日

展示意図 見晴台考古資料館の企画で、開館35周年を迎えた同館のあゆみにあわせ、同館が実施した発掘調査の成果を紹介した。

展示件数 16件32点

「くらしのうつりかわり」

会 期 12月9日～平成27年3月22日

展示意図 小学3年生の社会科学習内容にあわせ、衣・食・住にかかわる昔の道具を展示。

展示件数 75件77点

「中林竹洞」

会 期 平成27年3月25日～4月26日

展示意図 名古屋を代表する南画家の業績を印章・屏風など近年の寄贈品を中心に紹介。

展示件数 19件62点

(2) 近世尾張の文化（テーマ10）の展示替

「お江戸ふぁっしょん通信」

会 期 3月26日～4月20日

展示意図 江戸時代後期の公家・武家・町人がまとった着物の特徴を紹介。

展示件数 17件45点

「横井也有十二か月の句」

会 期 4月23日～5月25日

展示意図 尾張を代表する俳人横井也有による十二か月が一揃いになった掛け軸を紹介。前年度に受贈したもの。

展示件数 2件13点。

「七福神」

会 期 5月28日～7月6日

展示意図 信仰の対象・マスコットキャラクターとして愛された七福神を江戸時代の絵画を中心に紹介。

展示件数 19件19点

「没後150年記念 森高雅」

会 期 7月8日～8月17日

展示意図 名古屋の画家で風俗画・やまと絵を描いた森高雅の美人画を紹介。

展示件数 7件7点

「南蛮漆器の世界」

会 期 8月19日～9月15日

展示意図 名古屋市博物館のコレクションから、花樹鳥獣蒔絵螺鈿聖龕はじめとする、桃山時代の輸出漆器を紹介。

展示件数 5件5点

「将軍家・御三家の手紙」

会 期 9月17日～10月13日

展示意図 将軍家や紀伊徳川家、水戸徳川家の当主から、尾張徳川家の当主や尾張藩士に送られた、自筆を含む手紙を紹介。

展示件数 10件10点

「郷土の仏教美術」

会 期 10月15日～11月30日

展示意図 新たに受託した重要文化財「二河白道図」（蓮光寺蔵）など、所蔵・受託する優れた仏教美術を紹介。

展示件数 11件11点

「くらしのうつりかわり」

フリールームに同じ

「中林竹洞」

フリールームに同じ

(3) まつり（テーマ16）の展示替

「ひな人形」

会 期 1月29日～4月20日

展示意図 御殿飾りのひな人形を展示。あわせてひな人形を展示している博物館施設と連携し、スタンプラリーを実施した。

展示点数 1件1点

「河水車の龍神唐子人形」

会 期 4月23日～6月22日

展示意図 若宮祭り出ていた住吉町の山車、河水

車の唐子人形と龍神太鼓を展示。

展示件数 2件2点

「戸田白山社のからくり人形」

会 期 6月25日～8月24日

展示意図 中川区の戸田祭で、四の割と呼ばれる集落の山車に載る、唐子人形などのからくり人形を展示。

展示件数 1件3点。

「神皇車のからくり人形」

会 期 8月27日～10月26日

展示意図 東区の筒井町天王祭で出される神皇車に載る、面かぶり巫女人形などのからくり人形を展示。

展示件数 4件4点。

「清水中之切のからくり人形」

会 期 10月29日～平成27年1月25日

展示意図 名古屋市北区の八王子神社の天王祭で出されていた石橋車に載る、面かぶり唐子人形などのからくり人形を展示。

展示件数 3件3点

「ひな人形」

会 期 平成27年1月28日～4月26日

展示意図 紙びなや土びななど様々な種類のひな人形を展示。あわせてひな人形を展示している博物館施設と連携し、スタンプラリーを実施した。

展示件数 15件17組

(4) 話題のコーナー

「北斎と名古屋」

会 期 4月12日～5月25日

展示意図 浮世絵師葛飾北斎が名古屋に残した足跡を、北斎漫画と大達磨揮毫を中心に紹介。

展示件数 9件9点

「東アジア交流の考古学」

会 期 6月25日～8月24日

展示意図 館蔵品から、中国・朝鮮半島の考古資料や、両地域から日本にもたらされた文物を展示。関連する中国・朝鮮半島の世界遺産や史跡も紹介し、実物のモノを通して、名古屋や日本と東アジアのかかわりを知ってもらう機会とした。

展示件数 50件57点

「国史跡指定答申記念 志段味古墳群」

会 期 6月25日～8月24日

展示意図 守山区上志段味に所在する志段味古墳群が国指定史跡の答申をうけることにあわせて、常設店内で志段味古墳群とその出土品を紹介した。

展示件数 18件21点

「伊勢湾台風55年 白水小学校の記録から」

会 期 8月27日～9月28日

展示意図 南区白水小学校から伊勢湾台風後に児童教師らが書いたの作文集が寄贈されたことから、それらを紹介し、作文を書いた人に公開への同意を呼びかけた。

展示件数 3件40点

「水とくらし 城下町の上水道」

会 期 10月21日～11月30日

展示意図 ESDユネスコ世界会議の開催に合わせ、城下町の上水道を、絵図や実際の水道管などにより紹介した。

展示件数 5件8点

(5) 博物館ボランティアの活動

67名(平成27年3月31日現在)がボランティア登録している。

《活動状況》

- ・展示ガイドは休館日を除く毎日、午前10時から午後4時まで活動、毎日2人
- ・午前11時・午後2時からの定時ガイドのほか、随時ガイドを実施

定時ガイド実施人数

延277人

- 随時ガイド実施人数 延8,199人
- ・はくぶつかんのなつまつりの準備・運営 延135人
 - ・くらし体験学習室の運営補助 12月16日(火)～平成26年3月1日(日) 延136人
 - ・歴史体験セミナーの運営補助
「自分だけのまが玉づくり」
8月23日・24日 延6人
「おいしく作ろう おこしもん」
2月21日 延10人
 - ・定例総会 4月12日 1回
 - ・定例会 12月6日 1回
 - ・勉強会の実施 4回
 - ・見学会の実施(三重県総合博物館他) 3回

2 企画展

(1) 企画展「エピソードでたどる書の散歩道」

- 会 期 平成27年2月28日～4月5日(開室日数31日)
- 会 場 特別展示室
- 主 催 名古屋市博物館
- 観 覧 料 一 般 300円 高大生 200円
小中生 無料
- 観覧者数 3,818人(3月31日まで)
※5,012人(4月5日まで)
- 展示意図 歴史に名を残した人の直筆の書を通して、その人物像や歴史背景を考える機会とする。また、さまざまな切り口で書を展示し、書の世界の楽しさ・魅力を紹介する。
- 展示件数 116件
- 印 刷 物 図録AB判 ポスターB3判 チラシA4判
子どもチラシA5判 観覧券

関連事業

- 連続講座「書を楽しむ」
- 第1回 3月8日 「手紙の楽しみ」
学芸員 山本祐子 83人
- 第2回 3月14日 「書の流れ」
学芸員 星子桃子 106人
- 第3回 3月21日 「古筆切の話」

- 学芸員 山本祐子 109人
- 第4回 3月25日 「競い合う料紙と書」
学芸員 山本祐子 103人

3 共 催 展

(1) 特別展「国際浮世絵学会創立50周年記念 大浮世絵展」

- 会 期 3月11日～5月6日(開室日数49日)
- 会 場 特別展示室・部門展示室
- 主 催 名古屋市博物館、国際浮世絵学会、読売新聞社、中京テレビ放送
- 協 賛 パナソニック
- 協 力 日本航空
- 観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
小中生 500円
- 観覧者数 70,685人
- 展示意図 菱川師宣「見返り美人図」(東京国立博物館蔵)、東洲斎写楽「3代目大谷鬼次の江戸兵衛」(重要文化財、東京国立博物館蔵)など、浮世絵の名品を日本国内および世界各地から一堂に集めることで、浮世絵の全史を紹介。浮世絵の“教科書”、“国際選抜”となる展覧会を目指した。
- 展示件数 340点(展示替えあり)
- 印 刷 物 図録A4判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4判 子どもチラシA5判 観覧券

(2) 特別展「福岡市博物館所蔵 幽霊・妖怪 画大全集」

- 会 期 5月21日～7月13日(開室日数45日)
- 会 場 特別展示室・部門展示室
- 主 催 名古屋市博物館、毎日新聞社、日本経済新聞社、テレビ愛知
- 観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
中学生以下 無料
- 観覧者数 47,616人
- 展示意図 江戸時代中期から昭和にかけて描かれた幽霊・妖怪の個性あふれる姿を紹介した。幽霊妖怪人気投票(YKI48)や、AR(拡張現実)など、幅広い層が楽し

める仕掛けをした。

展示件数 160件

印刷物 図録A4判 ポスターB1・B2・B3判 チラシA4判 子どもチラシA5判 観覧券
出品目録

関連事業

講演会

5月21日 「幽霊画はこうしたうまれた」

福岡市美術館運営部長 中山喜一郎 60人

6月14日 「名古屋の妖怪たち」

現代美術作家 山田彊一 200人

展示説明会 主査 瀬川貴文

5月24日 39人 6月21日 47人

親子で楽しむ ゆうれい・ようかい

主査 瀬川貴文

5月25日 200人 6月 1日 130人

6月15日 120人 6月22日 120人

6月29日 119人 7月 6日 129人

(3) 特別展「NIPPONパノラマ大紀行」

会 期 7月26日～9月15日(開室日数44日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、日本経済新聞社、テレビ愛知

観 覧 料 一 般 600円 高大生 400円

小中生 無料

観覧者数 14,842人

展示意図 愛知県一宮市出身で戦前名古屋市内で収集にいそしんだ鳥瞰図研究家、故小川文太郎氏のコレクションにより、吉田初三郎が大正から昭和前期にかけて制作した鳥瞰図や観光ポスターなどを紹介。

展示件数 307件

印刷物 図録変型A4判 ポスターB2・B3判

チラシA4判 子どもチラシA5判

観覧券 出品目録

クイズラリーワークシート

関連事業

連続講座(全5回)「鳥瞰図を読み解く」

7月26日 ①鳥瞰図に魅せられて～小川文太郎コレクションの成り立ち～ 80人

8月9日 ②初三郎式鳥瞰図のマジック～富士山へのこだわり～ 60人

8月16日 ③「史鉄」の楽しみ～生まれる鉄道・消えゆく鉄道～ 130人

8月30日 ④鳥瞰図を旅する～千年の都・京都～ 91人

9月6日 ⑤地震・火災の苦難を越えて～時を刻むふるさとの景観～ 79人

いずれも 学芸員 井上善博

ファミリーデー

7月29～31日、8月5～7日 計6日間 132人

パノラマクイズラリー 会期中毎日 4,229人

鉄道模型実演会(協力:中部大学鉄道模型研究会)

8月6～14日 計9日間 2,640人

音声ガイド 639人

(4) 特別展「三英傑と名古屋」

会 期 10月25日～11月30日(開室日数31日)

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社、日本経済新聞社

協 賛 愛知トヨタ自動車株式会社

観 覧 料 一 般 800円 高大生 400円

小中生 無料

観覧者数 11,094人

展示意図 愛知出身の戦国武将、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三英傑について、名古屋市博物館が収集してきた文書・絵画・武具などを中心に紹介。三英傑と地元尾張との関わりを年表風に年代順に展示した。

展示件数 134件

印刷物 図録変型A4判 ポスターB1・B2・B3判

チラシA4判 子どもチラシA5判

観覧券 ワークシート

関連事業

講演会

11月1日「三英傑の城づくり」

奈良大学学長 千田嘉博氏 160人

11月16日「信長の生誕地と津島祭り」

愛西市教育委員会 石田泰弘氏 90人

戦国講談を楽しむ会

11月24日「三英傑ものがたり」

古池鱗林氏

140人

展示説明会

11月9日 学芸員 武藤 真

77人

(5) 特別展「感じる縄文時代」

会 期 12月13日～平成27年2月8日

(開室日数44日)

会 場 特別展示室

主 催 名古屋市博物館、南山大学人類学博物館

協 力 名古屋市立大学、愛知学院大学

観 覧 料 一 般 600円 高大生 400円
小中生 無料

観覧者数 11,456人

展示意図 日本列島で土器が使われはじめた1万6千年前から米づくりが広がる前の2千7百年前の間の縄文時代の人々のくらしを土器や石器、土偶など各地から出土した遺物を通じてイメージできるような展覧会をめざした。

展示件数 137点

印 刷 物 図録AB判 ポスターB2・B3判
チラシA4判、A5判 観覧券

関連事業

展示説明会

12月13日 学芸員 川合剛 30名

ワークショップ

12月14日「じょうもん土器入門」 南山大学人類学博物館 9名

12月20日「ぼくのじょうもん土器」 南山大学人類学博物館 7人

12月20日「矢じりをつくる」 文化財保護室学芸員 水野裕之氏 13名

12月23日「どんなくらし？ 縄文人になってみよう！」 名古屋市立大学博物館サポーターサークル「MARO」、名古屋市立大学芸術工学部 120名

1月10日「縄文探検隊1」 南山大学人類学博物館 20名

1月11日「土器のかけら」 南山大学人類学博物館 9名

1月17日「縄文探検隊2」 南山大学人類学博物館 20名

1月18日「じょうもん土器入門」 南山大学人類学博物館 1名

1月24日「縄文探検隊1」 南山大学人類学博物館 20名

1月25日「ぼくのじょうもん土器」 南山大学人類学博物館 11人

1月31日「縄文探検隊2」 南山大学人類学博物館 20名

2月1日「土器のかけら」 南山大学人類学博物館 9名

12月27日、1月10、17、24、31日、2月7日 ギャラリートーク 学芸員 川合剛 各日15人前後

4 イキイキ博物館

(1) 『まろじえくと～MARO PROJECT～』

常設展脱出ゲーム

当館が、近隣大学と提携して行っているパートナーシップ事業の一環として、名古屋市立大学の博物館サポーターサークル「MARO」と協力して常設展においてイベントを行った。1階で「幽霊・妖怪画大全集」展、2階常設展テーマ10で「七福神」を開催していることに絡め、妖怪に閉じ込められた参加者が、七福神のチカラを借りながら脱出への道を切り開くというコンセプトで実施。初級・中級・上級の三つのコースのクイズ式脱出ゲーム。

期間 7月5日(土)・6日(日)

参加人数 1,754人

(2) はくぶつかんのなつまつり

ワークショップまつり

ワークショップブースを運営。石器・甲冑・マジック・風呂敷・飾り結び・組紐・郷土玩具制作・かるたの体験ブースを博物館ボランティアが運営した。

期間 8月1日(土)・2日(日) 10:00～16:00

参加者 1,300人

よるのはくぶつかん

1)夜のあかりで常設展

博物館2階常設展示室を特別開館 入場無料

19時30分～20時30分

夜の明かりで常設展を見学してもらった。観覧ポイントごとにボランティアが展示資料についての解説を行った。

2)夜のはくぶつかんでクラシック音楽を。。。。

宗次ホールによる、ウィーンをテーマにしたミニコンサートを開催した。

期 間 8月1日(土)・2日(日)

19:00～20:30

参加者 800人

その他、瑞穂通商店街による「はくぶつかん茶屋」、博物館地域連合会「盆踊り」、瑞穂図書館による「夏のこわいおはなし会」(瑞穂図書館集会室にて)が行われた。

(3) はくぶつかん古書市

11月22日(土)～11月30日(日)

郷土史・歴史書の古書販売を、名古屋古書組合の協力により実施した。

II 教育・普及

1 広 報

各展覧会でプレスリリースを作成し、報道機関等への積極的な情報提供を行った。ポスター・チラシの配布方法も最大の効果を生むべく展覧会ごとで調整した。ホームページについては平成26年4月1日からの公開にあわせ全面リニューアルを行った。 ホームページアクセス件数 380,763件

2 団 体 観 覧

団体観覧は、小中高校生による常設展「尾張の歴史」や企画展等の見学と、小学校3年生の「くらしのうつりかわり」・「くらし体験学習室」の見学が主なものである。平成14年度から総合的な学習の時間が設けられ、少人数のグループでの課題をもった「調べ学習」等を目的とした来館(26年度は89校2,958人)が主流となっている。

3 教 育 活 動

博物館に親しむとともに、個人の歴史学習意欲の充実を促す目的で教育活動を展開した。今年度で12年目となった「出前歴史セミナー」、「歴史体験セミナー」に加え、児童生徒の博物館見学に資するため「歴史に親しむ事業」として常設展の学習効果の高い見学方法について検討を行った。また、「くらし体験学習室」は平成14年度から形を変えつつ充実してきた事業である。26年度はギャ

ラリー第7室で行い、常設展示室で行った「くらしのうつりかわり」とあわせて、小学生の実物資料による体験学習効果を促進した。

(1) 出前歴史セミナー

教育委員会と博物館、美術館、科学館等が行っている「その道の達人派遣事業 出前ミュージアム」の一環として実施した事業である。学芸員が小中学校に出向き実物資料を用いて説明する場合と、教材の貸し出しを行う場合がある。

「名古屋の古墳」 出前 4校 (16学級 511人)

「名古屋のまつりとからくり人形」

出前 10校 (22学級 627人)

「合戦における火縄銃」 出前 9校 (22学級 683人)

合計 出前 23校 (60学級 1,821人)

「火おこし体験」 貸出 5校 (12学級 346人)

(2) 歴史体験セミナー

おもに小中学生を対象に、学校休業日(土・日)や夏休みに博物館を利用してもらうために、楽しみながら学べるプログラムを用意する。

①「むかしのおもちゃで遊ぼう！」

コマ・けん玉・ビー玉・人形など、少し昔のおもちゃで自由に遊ぶ。

7月15日(火)～8月31日(日) 6,693人

②「自分だけのまが玉づくり」

加工しやすい石(滑石)を使ってまが玉を作る。

8月23日(土)・24日(日) 206人

③「おいしく作ろう おこしもん」

ひな祭りにゆかりのある「おこしもん」を作る。

平成27年2月21日(土) 95人

合計 6,994人

(3) 歴史に親しむ事業

名古屋市立小中学校の社会科担当教員の協力を得て、小中学生が博物館の常設展示を見学して効果的に学習できるように、考慮すべき点や所蔵資料の魅力、学習方法について意見を交わした。また、それらの意見を踏まえて、実際の見学コースや展示・説明手法、望まれる新たなワークシートなどの具体的な方法についても話し合った。

(4) くらし体験学習室

小学校3年生社会科の「昔の道具とくらし」の学習課程にあわせ、昔の道具に触れ、くらしを体験的に学習できる「くらし体験学習室」を開室した。学校利用のない土曜・日曜・祝日は広く市民の利用に供した。

期 間 12月13日(土)～平成27年3月1日(日)

団体利用 (平日) 午前9時30分～

計 29日 17,455人(260校)

一般利用 (土・日・祝) 午前9時30分～

計 26日 5,380人

合計 22,835人(引率者832名を含む)

(5) 職場体験・職場訪問の受け入れ

中学生・高校生の職場体験・職場訪問の受け入れを行った。

職場体験：11校39人、職場訪問：7校52人

(6) 博物館実習生の受け入れ

対 象 大学における博物館関係科目専攻者・
学芸員資格取得予定者

人 数 14人

期 間 8月21日(木)～8月25日(月) 5日間

(7) はくぶつかん講座

聴講無料

第1回 4月26日「こんなに便利！『名古屋城下お調べ帳』」 学芸員 山本祐子 66人

第2回 5月31日「震災復興と遺跡の発掘調査」
学芸係長 村木 誠 52人

第3回 6月15日「養老の山から富士山を確認せよ」
調査研究員 種田祐司 52人

第4回 6月28日「教科書で習う古代史の謎」
学芸員 藤井康隆 115人

第5回 7月19日「七夕と盆」
学芸員 長谷川洋一 51人

第6回 9月20日「橘町350年」
学芸員 武藤 真 116人

第7回 11月8日「なごやを掘る！」
見晴台考古資料館学芸員 長崎千明 62人

第8回 平成27年1月25日「古代の尾張ブランドー
緑釉・灰釉陶器」

主査 瀬川貴文 49人

第9回 平成27年3月7日「秀吉文書集を編む」
学芸課長 鳥居和之 88人

合計 651人

4 刊 行 物

「名古屋市博物館だより」(季刊発行)

No. 209～212 A4判 8頁 各3,800部 (無料)

「名古屋市博物館年報」No. 37 (平成25年度)

名古屋市博物館ホームページ博物館自己紹介のコーナーに掲載

「名古屋市博物館研究紀要」第38巻

A4判 56頁 900部 (有料)

「年間行事予定」 A3判 40,000枚 (無料)

猿猴庵の本『張州勝藍開帳集』

A4判 138頁 1500部(有料)

(展覧会に関する印刷物は展示の項に記載)

5 友 の 会

平成26年度(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

の会員数は、平成27年3月31日現在、正会員160人、
家族会員50人、総計210人である。

館外見学会

11月1日（土） 参加人数 28人
「秋の東三河～歴史と自然を訪ねて」
見学場所 豊川稲荷（妙厳寺）、新城市設楽原
歴史資料館、馬防柵、鳳来寺山自然科学博物館

6 共催の教育・普及事業

考古学セミナー「あいちの考古学2014」
期 日 11月29日（土）・30日（日）
愛知県埋蔵文化財センター、見晴台考古資料館
と共催で、愛知県内の考古学の調査・研究の成果
を紹介した。「考古学と市民をつなぐ試み」「後期
古墳からみた地域社会」という2本のセッション、
学生や愛知県内の文化財関係者による調査・研究
のプレゼンテーションの他、ポスターセッション

Ⅲ 資 料

1 調 査

(1) 資料情報

平成26年度に市内外から寄せられた資料に関する情報は、下表のように計119件であった。25年度から1件減少である。寄せられた情報は、住宅等の取り壊しにともなう情報が多かった。分野別においては、生活・教育関係資料を中心とする民俗分野や、住宅等に取り壊しにより美術工芸・文書典籍分野の情報が多くあった。

資料情報件数		件 数
地域別	市 内	83件
	市 外	31件
	不 明	5件
分野別	考 古	8件
	美術工芸	43件
	文書典籍	43件
	民 俗	39件

(2) 調査研究

ア 「秀吉研究の推進」

平成24年度から
この研究の目的は、全国に多数存在する豊臣秀吉の文書の情報を集積し、編年により翻刻掲載し

を開催した。
参加者 347人

7 大学パートナーシップ

博物館を利用することが少ない大学生の世代に、博物館の楽しさ素晴らしさを知ってもらうため、学生証の提示により展覧会を無料で観覧することができたり、展覧会に合わせて実施される展示説明会に加盟大学の枠を設けたりするなど、大学等と博物館の連携をはかった。
6法人10大学:名古屋市立大学、名古屋芸術大学、学校法人菊武学園(名古屋産業大学・名古屋経営短期大学・菊武ビジネス専門学校・専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院)、名古屋大学、南山大学、南山短期大学、愛知大学
利用者数 2,637人

た『豊臣秀吉文書集』を刊行することにある。
平成26年度には、当該分野の研究者による同文書集の編集会議を計6回をおこない、第1巻を発行した。引き続き、第2巻以降の編年・編集作業をすすめた。
また、全国の研究施設・博物館へ情報提供依頼を行い、文書の情報の収集につとめた。

イ 「八事興正寺の研究」 平成24-26年度

昭和区八事に所在する興正寺は、2代尾張藩主徳川光友ゆかりの寺である。美術工芸品や古文書などの調査とともに、山内行事の記録撮影を行った。

2 収 集

(1) 資料収集方針

考古・美術工芸・文書典籍・民俗各分野において基本方針と目標を定め資料の収集をおこなった。

ア 考古分野

〔基本方針〕
名古屋を中心とする地域の考古に関する資料
日本考古学上基準となる資料
〔目 標〕
○名古屋を中心とする地域の個人コレクションの収

集

- 各時代・時期に当地域が属した「文化圏」内で出土した事が明らかな資料の収集
- 出土地域に関わらず、以下の諸点において、当地域との関連が深いと認められる資料の収集
- 資料自体が当地方の生産品であることが明らかな資料
- 資料自体が当地方の属した「文化圏」の影響を受けている、あるいは当地方の属した「文化圏」に影響を及ぼしていることが明らかな資料

イ 美術工芸分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の美術工芸に関する資料
日本美術全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

- 名古屋を中心とする地域の画家および俳人の書画の収集
- 同上地域の武将の肖像画や合戦図などに関連する資料の収集
- 同上地域の武器・武具の収集
- 同上地域の寺社で保有する文化財の一括収集
- 陶磁器・金工・七宝・漆工芸・染織については、年紀銘、作者銘を有するもの、時代様式を端的に備えるもの等、基準資料たりえるものを収集
- 彫刻については、全国レベルでみての重要資料の収集
- 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

ウ 文書典籍分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の歴史に関する資料
日本史全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

- 尾張の町方・村方文書など、一括資料の収集（尾張以外の尾張藩領を含む）
- 尾張関係の典籍の収集（尾張の出版物・尾張に関する人物の著作など）
- 名古屋市街図・地籍図の収集（尾張以外の尾張藩領の図を含み、広域図の場合は優品で価値の高い資料）
- 尾張に関する文書・記録、および尾張に係る人物の文書・記録などの収集

- 尾張に所在した歴史的価値が高い資料の収集
- 地域にこだわらず、古文書学上、基準の様式を具備する各時代の基本的文書の収集
- 地域にこだわらず、書誌学上、重要な典籍類の収集（代表的な出版物・写本など）
- 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

エ 民俗分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の民俗に関する資料

日本民俗全体の上で基準となる資料

〔目 標〕

- 名古屋を中心とする地域の民俗芸能用具ならびに儀礼・信仰関係用具の収集
- 諸職用具の収集（製品見本、製作工程見本の製作依頼を含む）
- 地域的な特色を示す衣・食・住に関する資料の積極的な収集
- 商業に関する資料の体系的な収集
- 農具・養蚕具・製糸用具・亜炭採掘用具・漁具については館蔵品の補完的収集
- 紋りについては、海外のものも含む重点的な収集
- 名古屋を中心とする地域の遊戯具・玩具の収集（製作依頼を含む）
- 明治以降の産業資料のうち、時計、バイオリン、企業が製造した製造機械の収集
- 民俗事象を表す写真・映像・音源などの収集

(2) 収集資料の概要

平成26年度は、受贈と購入により、647件3,991点の資料を収集した。これにより資料収集の累計は、23,058件246,066点となった。

受託資料は新たに125件5,966点を受託した。受託から寄贈を受けた資料などもあり、総計11,125件42,334点となった。

ア 考古分野

考古分野では、380件2,162点の資料を収集した。本年度は郷土の研究者らが収集した重要なコレクションの受贈があった。

まず、「小栗コレクション」 368件2,182点を受贈した。これは、昭和前期の愛知県の考古学、文化財保護に尽力した小栗鉄次郎の収集品で、当館

で平成3年から寄託を受けていたものである。重要美術品である西志賀遺跡出土壺・蓋と鳥形鈕蓋付脚付短頸壺の2件をはじめ、西志賀遺跡、瑞穂遺跡など名古屋市域の遺跡からの出土物、豊田市域の縄文時代の遺跡を中心とした出土物、古墳時代から江戸時代の和鏡などからなる。一部は常設展示室で展示しており、当地域の歴史を語るうえで欠かせないコレクションである。

一宮考古学会により昭和40年に調査された丹羽郡大口町西浦遺跡の出土資料一括160点が寄贈された。条痕文系土器や打製石斧石器などからなり、縄文時代晩期から弥生時代前期の様相を語る良好な資料である。

光正寺貝塚出土資料はじめ9件363点からなる「増子コレクション」は、主に市内の縄文時代を中心とする資料群である。論文等で知られていた当地域の縄文時代の基礎的な資料であり、受贈を受けて「感じる縄文時代」展で公開することができた。

また、市内の個人から、中国鏡100面を主として、140面の古鏡コレクションを一括で受託した。春秋戦国時代から明代まで通史的に鏡の変遷を知ることができるものである。

イ 美術工芸分野

美術工芸分野は33件36点の資料を受贈した。城下の両替商平松家に伝来した「草花図屏風」は当地の代表的な画家、中林竹洞の若い時期の作品であり、銀地に四季の草花を描いた特殊な技法と画題が注目される。また「織部鮎文角鉢」は桃山～江戸時代初期の織部焼の優品である。

受託資料として、市内個人から清須越の米穀商の家に伝わった文書・絵画・茶道具類を、稲沢市長暦寺から「飛天光背残欠」を預かった。「飛天光背残欠」は鎌倉時代の作で、本来は阿弥陀如来坐像の背後を荘厳していたものである。

また、名古屋市美術品等取得基金から「鶯図」ほか牧墨僊収集版画資料を移管した。

ウ 文書典籍分野

文書典籍分野では、52件1,032点の資料を受贈した。名古屋城下の堀川西岸、堀詰町において酒屋を営んでいた「井桁屋森本家資料」463件549点が特筆される。この井桁屋森本家からは俳人の森本沙鷗(1783-1843)が出ており、資料の概要も酒造業

井桁屋の幕末明治期の日記、株や家売買に関する証文、名字帯刀、長州征伐・戊辰戦争の戦費調達受取状など、名古屋の有力商人井桁屋の動静に関する資料と、俳人沙鷗に宛てられた全国の俳人からの書状類の、大きく二つに分けられる。残存の少ない名古屋城下町の商人資料として、また文芸資料として意義がある。また、宝暦年間(1751-64)から寛政年間(1789-1801)の情報を載せた大型の名古屋城下図も受贈した。これは貼り紙形式の城下図で、痛みが激しいが、修復によって宝暦年間(1751-64)の情報を取り出すことができれば、数少ない江戸中期の城下図として活用が期待される。

受託資料としては、名古屋在住の個人コレクターからの古筆類50件51点が特筆される。いわゆる古筆切や書状類から成る幅広いコレクションで、既に企画展「エピソードでたどる書の散歩道」でも活用し、今後も活用が見込まれるものである。また、八勝館からは、平安時代の古筆切の優品6件6点を、津島の西光寺からは地藏菩薩立像像内納入品66件101点を受託したが、像内納入品は平安末から鎌倉にかけて行われた造仏勧進の具体的な様子が窺える好資料で、今後の研究が期待される。以上、文書典籍分野の新たな受託品は122件158点である。

エ 民俗分野

民俗分野では100件229点の資料を受贈した。

おもな収集資料としては、まず、藁みのを挙げることが出来る。愛知県北設楽郡設楽町津具での藁みの作りの調査に伴って収集した。藁みの作りの製作工程の記録見本として製作したものと、数年前に製作したものとを収集することができた。藁みのそのものを使用しなくなって久しく、作ることができる人は少ない。製作工程の記録を伴って収集できたことは貴重な機会であった。

次に展示関係では、平成27年度に開催予定の特別展『名古屋めしのもと』の準備のなかで、西区浅間町で明治31年から昭和7年まで営業していた味噌たまり店に関する資料を一括で収集した。このなかには店や工場で使用していた道具や建具、販売資料等が含まれている。名古屋の特色ある食文化・醸造産業に関するものであり、今後も一層の充実を目指していきたい。

明治以降の産業資料として収集すべき資料の筆頭に掲げてきた鈴木バイオリンを収集できた。収集した資料は旧蔵者の母親（明治38年生まれ）が若い頃に弾いたというもので、7年ほど前に東京の楽器店で補修を施しており、80年余り前のものであるが、現況は極めて良い。

無形民俗では、東区筒井町天王祭（名古屋指定無形民俗文化財）に曳かれる山車『神皇車』の輪掛を収集した。『神皇車』については、複製製作や修復の都度、オリジナルのからくり人形4軀や修復に使用しなかった屋根揚げ滑車、屋根などを受託しているほか、車輪や車軸、格子などの部材も収集している。今後も地元の協力を得て収集を進めていきたい。

東海地方の祭礼行事を撮影した映像1300余巻（テープまたはディスク）を受贈した。いずれも平成に入ってから撮影であるが、祭礼準備から祭礼後の直会までが丹念に撮影されており、民俗映像として貴重な資料となるものである。

最後に、戦争の関係では、高等女学校を卒業した女性軍属のみで編成された防空通信隊の身分証明書を収集した。また、昭和区駒場で空襲被災した金庫の中で蒸し焼き状態になった昭和15～16年の水道料の領収書綴を収集した。戦後70年を迎え、戦災関係資料の収集は難しくなっており、貴重な

資料といえるものである。

(3)「よみがえれ文化財」事業

当館が所蔵する資料の中には、劣化などのため、そのまま展示・活用できない資料がある。それらを後世に伝え、活用していくための修復などを目的として基金をつくり、市民の寄付を募った。

○対象とする主な事業

- ・伊勢参宮図屏風の修復
- ・古墳時代の刀剣の保存処理
- ・戦後の名古屋を写した写真資料のデジタル化および公開

上記のほか、資料の修復・保存・活用などを目的とする。

○実施した事業

- ・伊勢参宮図屏風の修復（平成27年度継続）
- ・古墳時代の刀剣の保存処理（平成27年度継続）
- ・戦後の名古屋を写した写真（寺西二郎撮影資料・臼井薫撮影資料）のデジタル化
- ・槍先の研ぎ

○平成26年度寄附実績

11件1,572,000円

○寄付者（公開に同意の方のみ、受付順、敬称略）

玉林寺、伊勝八幡宮、福島佐千男、吉田周平、加藤景之

【平成26年度名古屋市博物館資料収集状況】

平成26. 4. 1 ～ 27. 3. 31							総合計（平成27. 3. 31現在）					
	受 贈		購 入		計		受 贈		購 入		計	
	件 5	点 5	件 -	点 -	件 5	点 5	件 52	点 120	件 156	点 206	件 208	点 326
0 総 集												
1 考 古	380	2, 612	-	-	380	2, 612	2, 805	118, 099	283	1, 717	3, 088	119, 816
2 絵 画												
3 彫 刻	33	36	77*	77*	110	113	2, 052	13, 693	869	1, 306	2, 921	14, 999
4 工 芸												
5 文 献	52	1032	-	-	52	1032	6, 847	48, 446	2, 032	18, 254	8, 879	66, 700
6 生 活												
7 生 産	100	229	-	-	100	229	7, 663	42, 881	270	1, 216	7, 933	44, 097
8 民 族												
9 自 然	-	-	-	-	-	-	29	128	-	-	29	128
計	570	3, 914	77	77	647	3, 991	19, 448	223, 367	3, 610	22, 699	23, 058	246, 066

*基金からの買い戻し（基金による購入は買い戻し時に計上）

3 特 別 利 用

	熟覧	模写	模造	拓本	原 板 使 用			撮 影			合計
					(1)	(2)	小 計	(1)	(2)	小 計	
利用申請件数	39件	4件	0件	0件	144件	25件	169件	3件	12件	15件	227件
資料件点数	206件	12件	0件	0件	211件	45件	256件	6件	30件	36件	510件
	284点	12点	0点	0点	308点	59点	367点	6点	43点	49点	712点

(1) 出版物、テレビ放送などへの掲載(使用)目的 (2) 調査研究目的

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
4月1日～ 平成27年3月31日	名古屋市見晴台考古資料館	常設展 4月1日～平成27年3月31日	銅鐸形土製品(複製) 1件1点
4月1日～ 平成27年3月31日	美濃加茂市民ミュージアム	常設展 4月1日～平成27年3月31日	二ツ塚遺跡出土資料のうち 石匙 はじめ11件43点
4月10日～ 6月10日	瀬戸市美術館	「古瀬戸の全貌」 4月19日～6月1日	四耳壺 はじめ9件9点
5月7日～ 7月18日	大和文華館	特別企画展「社寺の風景―宮曼荼羅から祭礼図― 5月23日～6月29日	豊国祭礼・祇園観桜図屏風 1件1点
6月18日～ 10月20日	名古屋市長見晴台考古資料館	特別展「見晴台遺跡と市民発掘展」 6月25日～9月28日	見晴台遺跡出土資料のうち銅鐸形土製品 1件1点
7月1日～ 9月12日	豊田市郷土資料館	特別展「山に生きた縄文人―新修豊田市史の成果から― 7月5日～8月31日	万場垣内遺跡出土資料 1件16点
7月1日～ 10月31日	豊橋市美術博物館	特別展示「嵩山蛇穴と縄文のはじまり」 8月2日～9月28日	嵩山蛇穴出土資料 はじめ2件39点
7月7日～ 9月18日	長浜市長浜城歴史博物館	特別展「秀吉に備えよ！！―一統・羽柴秀吉の中国攻め― 7月19日～9月8日	豊太閤遊猟絵巻 はじめ2件4点
7月9日～ 9月14日	半田市立博物館	企画展「知多のやきもの」 7月19日～9月7日	曾池遺跡出土資料 はじめ32件33点
7月20日～ 12月25日	知多市歴史民俗博物館	特別展「宮脇綾子展」 11月1日～12月14日	さふらん模様屏風 はじめ6件6点
8月11日～ 平成27年12月25日	NHKプラネット中部 ①東京国立近代美術館 ②兵庫陶芸美術館 ③静岡市美術館 ④山口県立萩美術館	展覧会「青磁のいま～受け継がれた技と美南宋から現代まで～」 ①9月13日～11月24日 ②平成27年3月7日～5月24日 ③平成27年6月13日～8月16日 ④平成27年10月10日～11月29日	龍泉窯青磁笋花入 はじめ2件2点
8月15日～ 11月15日	岐阜県現代陶芸美術館	特別展「大織部展」 9月6日～10月26日	黒楽茶碗 銘時雨 はじめ5件9点
8月26日～ 12月7日	滋賀県立安土城考古博物館	特別展「造形衝動の一万年―縄文の宇宙／円空の衝撃／アール・ブリュットの情熱― 9月20日～11月30日	土偶付深鉢 1件1点
9月1日～ 11月28日	佐賀県立美術館	特別展「岡田三郎助―エレガンス・オブ・ニッポン― 9月19日～11月16日	松坂屋コレクション 1件21点
9月2日～ 9月9日	名古屋市長見晴台南図書館	企画展示「伊勢湾台風と学校、そして子どもたち」 9月3日～9月7日	伊勢湾台風記 1件2点
9月2日～ 11月30日	新宿歴史博物館	特別展「高須四兄弟 新宿・荒木町に生まれた幕末維新」 9月13日～11月24日	草花図画帖 はじめ6件6点
9月10日～ 11月10日	熱田神宮宝物館	秋期企画展「うま・午・馬～馬の塔を中心に― 9月26日～10月28日	画誌卯之花笺 はじめ9件27点

9月17日～ 11月30日	豊橋市二川宿本陣資料館	企画展「旅セヨ乙女」 10月4日～11月16日	東街便覧図略 はじめ2件2点
9月18日～ 12月12日	名古屋城	特別展「天下人への道 ―信長・秀吉・家康の合戦―」 10月11日～11月24日	鳥居強右衛門長篠磔図 はじめ7件8点
9月20日～ 12月10日	静岡市美術館	自主企画展「国宝・久能山東照宮展―徳川家康と静岡ゆかりの名宝―」 10月4日～11月24日	築城図屏風 1件1点
9月24日～ 12月12日	名古屋城	特別展「天下人への道―信長・秀吉・家康の合戦―」 10月11日～11月24日	木下秀吉書状 1件1点
9月25日～ 12月5日	山梨県立考古博物館	特別展「掘り出された音のかたち―まつりと音具の世界―」 10月8日～11月24日	六鈴鏡 はじめ3件4点
10月1日～ 12月28日	奈良県立美術館	特別展「大古事記展」 10月18日～12月6日	神武帝図 はじめ5件5点
10月20日～ 12月31日	桑名市博物館	特別企画展「桑名、文学ト云フ事。」 11月15日～12月14日	芭蕉翁図并句 はじめ6件6点
平成27年2月3日 ～3月31日	蟹江町歴史民俗資料館	特別展「貝殻からみえる昔のくらし」 平成27年2月14日～3月22日	下一色漁業資料 はじめ4件4点
	貸出先件数25件		120件252点

収集資料目録

I 受贈資料一覧 (分類順)

分類	資料名	点数	時代			
				104 琴柱形石製品	1点	古墳
012	鎗鉋(模造品)	1点	昭和	104 金環	1点	古墳
013	海獣葡萄鏡(複製)	1面	平成	104 白玉	42点	古墳
023	竹石図(模造)	1幅	明治	104 人物埴輪	1点	古墳
062	干物の三尊仏	1点	平成	104 甕	1点	古墳
062	二見の浦	1点	平成	104 はそう	1点	古墳
102	石匙	1点	縄文	104 提瓶	1点	古墳
102	石鏃	10点	縄文	104 須恵器異形	1点	古墳
102	異形石器	4点	縄文	105 瓦経	1点	平安
102	尖頭器	2点	縄文	105 坏	1点	奈良
102	石匙	1点	縄文	105 瑞花双鸞八稜鏡	1面	平安
103	けつ状耳飾	1点	縄文	105 瑞花鴛鴦八稜鏡	1面	平安
104	勾玉	1点	古墳	106 柿経	5点	中世
104	勾玉	1点	古墳	106 四耳壺	1点	中世
104	管玉	1点	古墳	106 山茶碗	1点	鎌倉
104	石製模造品(刀子)	2点	古墳	106 水注	1点	鎌倉
104	石製模造品(刀子)	1点	古墳	106 水滴	1点	鎌倉
104	垂飾	1点	古墳	106 水滴	1点	鎌倉

106 仏花器	1点	鎌倉	106 砂目地桔梗木瓜紋散鏡	1面	桃山
106 仏花器	1点	鎌倉	106 砂目地菊花鏡	1面	桃山
106 天目茶碗	1点	室町	106 吉文字入蓬莱柄鏡	1面	桃山
106 天目茶碗	1点	室町	106 砂目地菊桐松樹柄鏡	1面	桃山
106 離菊花双鳥鏡	1面	鎌倉	106 砂目地菊薄柄鏡	1面	桃山
106 梅樹鏡	1面	室町	106 砂目地松樹柄鏡	1面	桃山
106 梅枝双鳥鏡	1面	室町	106 霰地桐紋散柄鏡	1面	桃山
106 牡丹双鳥鏡	1面	室町	106 砂目地柳樹柄鏡	1面	桃山
106 松竹双雀鏡	1面	室町	106 砂目地畚下し図柄鏡	1面	桃山
106 蓬莱鏡	1面	室町	106 砂目地松樹柄鏡	1面	桃山
106 愛染明王蓬莱鏡	1面	室町	106 蓬莱柄鏡	1面	桃山
106 亀甲地双雀鏡	1面	室町	106 蓬莱柄鏡	1面	桃山
106 亀甲地双雀鏡	1面	室町	106 砂目地蓬莱柄鏡	1面	桃山
106 格子地双雀鏡	1面	室町	106 砂目地松樹柄鏡	1面	桃山
106 菊花双鳥鏡	1面	室町	106 砂目地桐巴文松樹柄鏡	1面	桃山
106 桐紋双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地松樹桐紋散柄鏡	1面	桃山
106 松双鳥鏡	1面	室町	106 砂目地鹿紅葉柄鏡	1面	桃山
106 菊花双鳥鏡	1面	室町	106 角立井筒唐花菱紋柄鏡	1面	桃山
106 菊花双鳥鏡	1面	室町	106 砂目地五ツ木瓜紋散柄鏡	1面	桃山
106 松双鳥鏡	1面	室町	106 砂目地菊桐紋散柄鏡	1面	桃山
106 菊花双鳥鏡	1面	室町	106 砂目地菊扇柄鏡	1面	桃山
106 菊花地花菱双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地藤巴文柄鏡	1面	桃山
106 菊花双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地花菱文散柄鏡	1面	桃山
106 菊紋散双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地扇散柄鏡	1面	桃山
106 菊紋散双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地梅樹柄鏡	1面	桃山
106 松橘双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地桐紋蓬莱柄鏡	1面	桃山
106 松樹双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地柴垣菊蝶柄鏡	1面	桃山
106 菊花散双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地柳葉蛇籠干網流水柄鏡	1面	桃山
106 亀甲地双鶴鏡	1面	室町	106 砂目地菊紋散柄鏡	1面	桃山
106 蓬莱鏡	1面	室町	106 砂目地松盆栽柄鏡	1面	桃山
106 蓬莱鏡	1面	室町	106 亀甲花文柄鏡	1面	桃山
106 松竹桐双鶴柄鏡	1面	室町	106 砂目地菊桐紋散柄鏡	1面	桃山
106 砂目地菊唐草蜻蛉柄鏡	1面	室町	106 花菱紋散双鶴鏡	1面	桃山
106 菊散双鶴柄鏡	1面	室町	106 砂目地花文散鏡	1面	桃山
106 砂目地桜樹柄鏡	1面	室町	106 砂目地桐紋鏡	1面	桃山
106 蓬莱柄鏡	1面	室町	106 桔梗梅紋散鏡	1面	桃山
106 菊唐草文双鳥鏡	1面	室町	106 菊花散双鶴鏡	1面	室町
106 桔梗唐草文双鳥鏡	1面	室町	106 松菱紋散双鶴鏡	1面	室町
106 巴紋散双鳥鏡	1面	室町	106 菊花散双鶴鏡	1面	桃山
106 砂目地素文鏡	1面	桃山	106 松梅菊双鶴鏡	1面	室町
106 砂目地扇桔梗鏡	1面	桃山	106 桐紋入蓬莱鏡	1面	桃山
106 砂目地芦雁鏡	1面	桃山	107 古銭	4点	江戸

107 一石五輪塔	1基	江戸	107 砂目地九枚笹丸紋柅樹柄鏡	1面	江戸
107 蓬莱鏡	1面	江戸	107 砂目地五三桐唐草文柄鏡	1面	江戸
107 砂目地丸橘紋入蓬莱柄鏡	1面	江戸	107 砂目地楼閣山水図柄鏡	1面	江戸
107 砂目地高砂文字入蓬莱柄鏡	1面	江戸	107 砂目地牡丹図柄鏡	1面	江戸
107 砂目地高砂文字入蓬莱柄鏡	1面	江戸	107 砂目地五三桐紋間垣菊花図柄鏡	1面	江戸
107 砂目地桐松樹鏡	1面	江戸	107 砂目地末広文字入扇面散図方鏡	1面	江戸
107 砂目地松樹柄鏡	1面	江戸	107 砂目地方鏡	1面	江戸
107 砂目地梅樹柄鏡	1面	江戸	107 砂目地竹双雀図方鏡	1面	江戸
107 砂目地蓬莱柄鏡	1面	江戸	107 砂目地衛文字入波濤方鏡	1面	江戸
107 砂目地松樹下人物図柄鏡	1面	江戸	107 砂目地龍田文字入龍田川図方鏡	1面	江戸
107 砂目地兎草花図柄鏡	1面	江戸	107 砂目地蓬莱方鏡	1面	江戸
107 砂目地波千鳥柄鏡	1面	江戸	107 砂目地簾葵図方鏡	1面	江戸
107 砂目地桔梗紋柄鏡	1面	江戸	107 砂目地宝珠紋方鏡	1面	江戸
107 砂目地九曜文唐草柄鏡	1面	江戸	107 砂目地秋草図方鏡	1面	江戸
107 砂目地花菱紋柄鏡	1面	江戸	107 砂目地梅若松図方鏡	1面	江戸
107 砂目地丸剣酢漿草紋柄鏡	1面	江戸	107 砂目地楼閣山水図方鏡	1面	江戸
107 砂目地柴垣梅樹方鏡	1面	江戸	107 砂目地寿文字入菊図方鏡	1面	江戸
107 砂目地松樹方鏡	1面	江戸	107 砂目地流水図方鏡	1面	江戸
107 砂目地方鏡	1面	江戸	107 蓬莱鏡	1面	江戸
107 砂目地九枚笹丸紋柄鏡	1面	江戸	107 砂目地桔梗散鏡	1面	江戸
107 砂目地百人一首方鏡	1面	江戸	107 砂目地蓬莱鏡	1面	江戸
107 砂目地百人一首方鏡	1面	江戸	107 蓬莱鏡	1面	江戸
107 砂目地文字散柄方鏡	1面	江戸	107 蓬莱鏡	1面	江戸
107 砂目地松皮菱蔦紋柄方鏡	1面	江戸	107 蓬莱鏡	1面	江戸
107 砂目地丸三引両紋柄鏡	1面	江戸	107 素文鏡	1面	江戸
107 砂目地蝙蝠図方鏡	1面	江戸	109 土鍾	5点	平成
107 砂目地遼鷹羽紋萩薄柄鏡	1面	江戸	109 小皿	3点	不明
107 砂目地唐獅子牡丹柄鏡	1面	江戸	109 椀	1点	不明
107 砂目地竹双鶴柄鏡	1面	江戸	109 椀	1点	不明
107 素文柄鏡	1面	江戸	110 清水寺貝塚出土資料	79点	縄文、弥生
107 砂目地波濤文柄鏡	1面	江戸	110 スクレイパー	1点	縄文か
107 砂目地蓬莱柄鏡	1面	江戸	110 縦長剥片	1点	後期旧石器か
107 砂目地丸柏橘紋柄鏡	1面	江戸	110 石垣石材	4点	江戸～近代
107 砂目地扇散柄鏡	1面	江戸	110 名古屋市北区西志賀貝塚出土資	117点	縄文～弥生
107 砂目地額文字唐草文柄方鏡	1面	江戸	料(重要美術品 壺1点含む)		
107 砂目地南天柄鏡	1面	江戸	110 名古屋市熱田区高蔵貝塚出土資	9点	弥生～古墳
107 砂目地橘紋菖蒲図柄鏡	1面	江戸	料		
107 七宝繫地丸四菱紋柄鏡	1面	江戸	110 名古屋市昭和区広路町出土資料	2点	古墳～近世
107 砂目地丸梅鉢紋柄鏡	1面	江戸	112 上ノ山貝塚出土資料	67点	縄文
107 砂目地芦雁図柄方鏡	1面	江戸	112 上ノ山貝塚出土資料	45点	縄文前期
107 砂目地菊水図柄方鏡	1面	江戸	112 光正寺貝塚出土資料	88点	縄文
107 砂目地五三桐紋散柄鏡	1面	江戸	112 雷貝塚出土資料	7点	縄文

112 礫器	1点	縄文早期	122 石匙	1点	縄文
112 石鏃	7点	縄文	122 豊橋市石巻町蛇穴出土資料	3点	縄文
112 石鏃	6点	縄文	122 豊川市麻生田遺跡出土資料	31点	縄文
112 石鏃	22点	縄文	122 切目石錘	1点	縄文
112 石鏃	2点	縄文	122 礫石錘	1点	縄文
112 石鏃	4点	縄文	122 石鏃	3点	縄文
112 石鏃	4点	縄文	122 石鏃	3点	縄文
112 石鏃	2点	縄文	122 石鏃	1点	縄文
112 石鏃	3点	縄文	122 石鏃	2点	縄文
112 石鏃	30点	縄文	122 石鏃	3点	縄文
112 石錘	1点	縄文	122 石鏃	3点	縄文
113 高蔵遺跡出土資料	150点	弥生前期	122 北設楽郡津具村上津具鞍舟出土資料	21点	縄文
113 パレススタイル壺	1点	弥生後期			
113 名古屋市瑞穂区瑞穂遺跡出土資料	49点	弥生	122 石鏃	2点	縄文
			122 石鏃	1点	縄文
113 名古屋市南区笠寺出土資料	25点	弥生	122 石鏃	5点	縄文
113 名古屋市瑞穂区中根町出土資料	5点	弥生	122 石槍	1点	縄文
114 須恵器片	2点	古墳	122 石鏃	1点	縄文
114 須恵器片	2点	古墳	122 石鏃	2点	縄文
114 名古屋市北区白山蔵古墳出土資料	3点	古墳	122 石鏃	4点	縄文
			122 石鏃	18点	縄文
114 名古屋市北区大曾根町出土資料	2点	古墳	122 石槍	1点	縄文
114 鳥形鈕付脚付短頸壺(重要美術品)	1点	古墳	122 石斧	1点	縄文
			122 豊田市千鳥町出土資料	45点	縄文
115 椀	1点	平安	122 豊田市御船町出土資料	76点	縄文
116 一石五輪塔	1基	室町	122 豊田市越戸町出土資料	44点	縄文
116 片口壺	1点	中世	122 豊田市神郷出土資料	206点	縄文
116 坏	1点	中世	122 豊田市四郷出土資料	171点	縄文
117 塩焼壺	1点	江戸	122 石鏃	30点	縄文
120 西浦遺跡出土資料	160点	縄文～近世	122 石鏃	29点	縄文
120 豊田市平井出土資料	110点	縄文～古代	122 豊田市加納藤山付近出土資料	32点	縄文
120 豊田市乙部出土資料	7点	縄文～古墳	122 石鏃	1点	縄文
122 石鏃	8点	縄文	122 豊田市亀首東山出土資料	65点	縄文
122 石鏃	4点	縄文	122 石鏃	32点	縄文
122 石鏃	1点	縄文～弥生	122 豊田市亀首西山及乙部付近山	17点	縄文
122 石鏃	1点	縄文～弥生	出土資料		
122 石鏃	1点	縄文～弥生	122 石鏃	23点	縄文
122 石鏃	5点	縄文	122 石鏃	3点	縄文
122 石鏃	4点	縄文	122 石鏃	7点	縄文
122 渥美郡渥美町保美貝塚出土資料	13点	縄文	122 石鏃	2点	縄文
122 礫石錘	1点	縄文	122 石鏃	10点	縄文
122 石鏃	1点	縄文	122 石鏃	2点	縄文

122 石鏃	14点	縄文	124 管玉	1点	古墳
122 石鏃	2点	縄文	124 小玉	2点	古墳
122 石鏃	1点	縄文	124 豊田市伊保町伊保堂出土資料	5点	古墳
122 石鏃	1点	縄文	124 豊田市荒井町出土資料	2点	古墳
122 石鏃	1点	縄文	124 はそう	1点	古墳
122 石鏃	1点	縄文	124 蓋杯	2点	古墳
122 石鏃	3点	縄文	124 天王祠遺跡出土資料	2点	古墳
122 石鏃	1点	縄文	124 平瓶	1点	古墳
122 石鏃	1点	縄文	124 半肉彫式獣形鏡	1面	古墳
122 石鏃	1点	縄文	125 椀	1点	平安
122 石鏃	1点	縄文	125 椀	1点	平安
122 石鏃	1点	縄文	125 蓋杯	2点	奈良
122 石鏃	1点	縄文	125 平瓶	1点	奈良
122 豊田市舞木町出土資料	2点	縄文	126 椀	1点	中世
122 石匙	1点	縄文	126 三筋壺	1点	中世
122 石匙	1点	縄文	126 山茶椀	1点	室町
122 石匙	1点	縄文	126 赤津古窯出土資料	1点	鎌倉～室町
122 石匙	1点	縄文	126 三耳壺	1点	中世
122 石匙	2点	縄文	126 四耳壺	1点	鎌倉
122 石槍	1点	縄文	126 花瓶	1点	鎌倉
122 石剣	1点	縄文	126 壺	1点	中世
122 独鈷石	1点	縄文	126 碗	1点	室町
122 縄文土器片	1点	縄文	126 宝篋印塔	1点	安土
122 石棒	1点	縄文	126 ねり鉢	1点	室町
122 磨製石斧片	1点	縄文	126 額田郡幸田町山寺出土資料	1点	室町
122 打製石斧片	1点	縄文	126 四耳壺	1点	鎌倉
123 勾玉	1点	弥生	127 魚形水滴	1点	江戸
123 弥生土器	1点	弥生	127 水注	1点	江戸
123 扁平片刃石斧	1点	弥生	132 岐阜県可児市土田出土資料	64点	縄文
123 銅鐸片	1点	弥生	132 岐阜県高山市付近出土資料	18点	縄文
123 壺	1点	弥生	132 独鈷石	1点	縄文
123 壺	1点	弥生	134 石釧	1点	古墳
124 環頭式大刀片	2点	古墳	134 瑠璃玉	1点	古墳
124 石製合子	2点	古墳	134 瑠璃玉	1点	古墳
124 短頸壺	1点	古墳	134 瑠璃玉	1点	古墳
124 壺	1点	古墳	134 勾玉	1点	古墳
124 宝飯郡一宮町上長山出土資料	78点	古墳	134 捩文鏡	1点	古墳
124 提瓶	1点	古墳	142 長野県小県郡菅平出土資料	3点	縄文
124 壺	1点	古墳	142 神奈川県三浦市諸磯貝塚出土資料	17点	縄文
124 豊田市前田町前田公園付近の山 出土資料	4点	古墳	142 骨器	1点	縄文
124 切子玉	1点	古墳	145 神奈川県平塚市真土出土資料	2点	奈良

145 甕	1点	奈良	定」・(裏)「永禄三年八月吉日」		
152 大阪府藤井寺市国府遺跡出土資料	9点	縄文	482 短刀 銘「来國」	1口	室町
			482 脇指 無銘	1口	室町
153 奈良県磯城郡唐古遺跡出土資料	2点	弥生	483 刀 銘「飛騨守藤原氏房」	1口	安土桃山
153 奈良県橿原市新沢遺跡出土資料	4点	弥生	483 刀 銘「但馬守法城寺橋貞國」	1口	江戸前期
154 車輪石	1点	古墳	483 刀 銘「和泉守藤原兼重」	1口	江戸前期
154 管玉	1点	古墳	483 刀 銘(表)「河内大掾藤原義植」	1口	江戸前期
154 提瓶	2点	古墳	(裏)「越前住」		
162 北海道内出土資料	3点	縄文	483 槍 銘「政常入道」	1口	安土桃山
162 山形県飽海郡吹浦出土資料	30点	縄文	483 槍 銘「美濃守藤原政常」	1口	江戸前期
162 青森県西津軽郡蝦夷ヶ館出土資料	3点	縄文	483 槍 銘「美濃守藤原政常」付 長柄槍拵	4口	江戸前期
162 青森県西津軽郡亀ヶ岡出土	10点	縄文	487 釣鐘透鐔	1枚	江戸
162 浅鉢	1点	縄文	487 茗荷に雁透鐔	1枚	江戸
191 石鏃	1点	不明	487 花尽図鐔	1枚	江戸
192 星雲文鏡(破損品)	2面	不明	487 鯉図鐔	1枚	江戸
192 銅鏃	11点	不明	487 流水文鐔	1枚	江戸後期
192 銅器	1点	不明	488 鯉の滝登り図(登竜門図)縁頭	1組	江戸後期
192 帯鉤	1点	不明	488 神農図縁頭	1組	江戸中期
192 銅斧	1点	不明	488 鵜飼図目貫	1組	江戸
192 素文八花鏡	1面	中国宋	501 井桁屋森本家資料	463件	江戸後期～明
192 素文隅入方鏡	1面	中国宋		549点	治
193 腕飾	1点	不明	501 熊澤家資料括	1括	
193 台湾台北市収集資料	12点	不明	501 各務家資料括	1括	
198 サイパン島資料	2点	不明	504 尾張藩伊呂波寄分限帳	一括	明治～昭和前期
227 群舞図	1幅	江戸後期			
227 富士図	1幅	江戸後期	512 織田信長判物織田信雄判物	2通1卷	室町後期～安
238 青田図	1幅	江戸後期			土桃山
238 雪中群雀図	1幅	江戸後期	523 尾張藩伊呂波寄分限帳	3冊	江戸後期
238 草花図屏風	2曲1隻	江戸後期	523 小沢家先祖書勤書		
238 白梅図屏風	2曲1隻	江戸後期	524 熱田太神宮神躰之伝	1卷	江戸中期
246 笠図画賛	1幅	江戸後期	524 野海平兵衛書状	1通	江戸中～後期
251 夜叉鳴杵図	1幅	明治	524 藤井三位書状	1通	江戸中～後期
251 恵比寿乗鯛図	1幅	明治	525 鳴海宿人馬継立帳	2綴	明治
252 泥江神社御神輿還御図	1幅	大正	531 徳川慶勝意見書写		明治
252 大納言経信逢怪図	1隻	大正	532 富岡鉄斎書状 中林清淑宛	1通	明治
314 神像(円空仏)	1軀	江戸前期	532 富岡鉄斎書状	1通	明治
416 織部鮎文角鉢	1枚	桃山～江戸前期	534 雑費帳	2冊	昭和
			534 市庁舎竣工記念 名古屋市政 の展望図表	1冊	昭和8年発行
417 皿 豊助印	1枚				
482 短刀 銘「相州住綱廣」	1口	室町	541 死亡告知書	1通	昭和後期
482 短刀 銘(表)「備前國住長船祐	1口	室町	541 恩給証書	1通	昭和後期

547 外務省巡査部長辞令	1通	昭和	町村聯合耕地整理)		
560 恒川岩谷・鶯谷・樵谷書画	10幅	明治～昭和前期	593 記念写真 (満州での写真を含む)	3枚	
560 書「不二法門」	1幅	明治	593 満洲軍総司令部出征記念写真 (明治37年) 1枚	1枚	明治
560 二行書 「天の命これを・・・」	1幅	明治			
560 大黒図	1幅	大正	595 絵葉書	7点	昭和
560 達磨図	1幅	大正	595 石器時代土偶土版絵葉書	17輯	昭和前期
560 晋陶弘景語「山川之美古今共談」	1幅	昭和前期		168枚	
560 臨「北海王元詳造像記」	1幅	昭和前期	595 崇覚寺旧蔵絵葉書	1括	明治～昭和
560 書「帰一」(般若心経)	1幅	昭和前期	595 御即位式御大礼記念絵葉書	12枚	昭和前期
560 寒山詩 (五言絶句)「閑自訪高僧・・・」	1幅	近現代	595 日の本の光絵葉書	1枚	昭和前期
560 寒山詩「寒山道・・・」	2幅	近現代	595 昭和三年十一月即位式記念絵葉書	4枚	昭和前期
560 中川家軸装資料Ⅱ	5幅	江戸	595 ジョージ六世・エリザベス女王戴冠式郵便書簡	1枚	昭和前期
560 飲中八仙歌図	1幅	江戸	和お 尾張三河交通変遷史	1綴	近代
560 水禽図	1幅	江戸	和お 尾張名所図会附録小治田真清水	6冊	昭和前期
560 鴨薔薇図	1幅	江戸			
560 牡丹はっかん図	1幅	江戸	615 場打下駄	1足	昭和前期
560 書「春水満四澤・・・」	1幅	江戸	616 蓑	2点	平成
564 和歌短冊帖「まさきのかつら」	2帖	江戸後期～近代	619 背紋帳	1点	
564 和歌発句絵短冊帖	1帖	江戸後期	624 かつお節削り器	1点	明治
565 和歌色紙類	8点	室町～江戸前期	624 押し寿司器	1点	昭和
567 散紅葉之歌	1幅	大正	624 石臼	1点	昭和
569 大和国宇知郡栄山寺古鐘浮字銘文拓本	1帖	近代	624 ジューサー	1点	昭和
569 裁断橋擬宝珠刻銘拓本	1幅	昭和後期	624 のし板	1点	昭和後期～平成
569 鏡等拓本	175枚	昭和前期	624 のし棒	1点	昭和後期～平成
571 名古屋古図	1舗	明治～昭和	625 茶入れ	1点	昭和
571 名古屋城下図	1枚	江戸中～後期	627 箱膳	1点	明治から昭和
572 名古屋市広路耕地整理組合 (地区)確定図	1舗	昭和前期	628 買い物かご	2点	昭和
572 名古屋市広路耕地整理組合地区全区	1枚	昭和前期	631 戸車	6点	明治から昭和
576 東京全区	9枚	明治	632 洋服掛け	3点	昭和
576 東京全区	1枚	明治	633 ハンガー	2点	昭和
593 伊東重光撮影写真	1括	昭和後期	634 ゆりかご	1点	昭和
593 愛知県写真帖	1帖	明治	635 こたつ	1点	昭和
593 新川町外三ヶ村聯合耕地整理写真	4枚	明治	635 扇風機	1点	明治～昭和
593 写真アルバム (新川町外三ヶ	1帖	明治	636 水差し	1点	昭和
			636 落とし紙	1括	昭和
			641 切り草	3点	平成
			645 人形	1点	明治

645 探偵ハンドブック(少年ブック3 月号ふろく)	1点	昭和	652 尋常小学算術書第2学年教師用	1点	大正
645 ミニチュアマイクロスコープwon der	1点	昭和	652 尋常小学書き方手本第1学年	1点	大正
645 そろばん	1点	昭和	652 尋常小学書き方手本第2学年上	1点	大正
645 かるた	5点	昭和	652 尋常小学書き方手本第2学年下	1点	大正
645 ビー玉	10点	昭和	652 尋常小学書き方手本第3学年上	1点	大正
645 十二支合せ	1点	昭和	652 尋常小学書き方手本第3学年下	1点	大正
645 お菓子の箱	4点	昭和	652 尋常小学書き方手本第4学年上	1点	大正
645 人形(不二家のペコ・ポコ)	2点	昭和	652 尋常小学書き方手本第4学年下	1点	大正
645 おもちゃのピストル	2点	昭和	652 尋常小学書き方手本第5学年上	1点	大正
645 コマ	6点	昭和	652 尋常小学書き方手本第5学年下	1点	大正
645 すごろく	1点	昭和	652 尋常小学理科学習帳第4学年	1点	大正
645 グローブ	1点	昭和	652 尋常小学理科学習帳第5学年	1点	大正
645 ホッピング	1点	昭和	652 模範的綴方学習書	1点	大正
645 崇覚寺旧蔵郷土玩具	1括	明治～昭和	652 女のがみ	1点	大正
646 スキー関係資料	1括	昭和	652 尋常小学唱歌第2学年	1点	大正
646 登山関係資料	1括	昭和	652 尋常小学唱歌第5学年	1点	大正
646 ブロマイド帳	1冊	昭和後期	652 文の通り路	1点	大正
646 ヴァイオリン	1挺	大正	652 奈賀宇多	1点	大正
649 祭礼記録映像	1括	平成	670 人形	69点	江戸中期～昭和前期
649 レコード盤「市民歌大名古屋行進曲」	1枚	昭和	678 神皇車山車輪掛	1組	昭和
649 レコード盤「ラヂオ体操」	1枚	昭和	678 草鞋	1足	昭和
649 レコード盤「TWO AMERICAN SKET CHES」	1枚	昭和	693 伊勢湾台風被害写真	21枚	昭和後期
649 レコード盤「大日本国民体操」	1枚	昭和	695 回覧板	1点	昭和
651 滑石チョーク	5点	昭和	697 戦争関係資料	1括	昭和前期
651 黒板	1点	昭和	697 軍用外套	1点	昭和前期
652 児童文集	1点	大正	697 嘆願書	2点	昭和
652 算術の学び方尋常科第6学年用	1点	大正	697 焼損領収書綴	1綴	昭和前期
652 尋常小学読本巻3	1点	大正	697 奉公袋	1点	昭和前期
652 尋常小学読本巻9	1点	大正	697 肩章	1点	昭和前期
652 尋常小学読本巻10	1点	大正	697 徽章	1点	昭和前期
652 新定書帳第3学年児童用	1点	大正	697 中部第七四三七部隊身分証明書	1通	昭和前期
652 新定書帳第4学年児童用	1点	大正	706 火鉢	1対	昭和前期
652 新定書帳第5学年男性用	1点	大正	757 絞り台	1点	昭和前期
652 新定書帳第6学年男性用	1点	大正	770 味噌溜店「井桁芳」関係資料	1括	明治から昭和前期
652 尋常小学修身書巻4	1点	大正	774 天秤	1点	昭和
652 尋常小学修身書巻6	1点	大正	780 崇覚寺旧蔵観光資料	1括	明治～昭和
652 尋常小学國史付図第6学年用	1点	大正	780 杉山家旧蔵観光資料Ⅱ	1括	明治～昭和
652 尋常小学國史下巻	1点	大正	796 保険証書	1通	大正
			796 支那事变国庫債券	1通	昭和前

II 購入資料一覧 (基金から移管)

220 鶯図	1 枚	江戸時代後期	220 相州江嶋夕陽之図	1 枚	江戸時代後期
220 茅屋図	1 枚	江戸時代後期	220 記年 (年表)	1 枚	江戸時代後期
220 梅鶯図衝立と二女性図	1 枚	江戸時代後期	220 舟図	1 枚	江戸時代後期
220 墨梅図襖図	1 枚	江戸時代後期	220 ビーナス像	1 枚	江戸時代後期
220 障子に映る梅鶯図	1 枚	江戸時代後期	220 日輪図	1 枚	江戸時代後期
220 福祿寿	1 枚	江戸時代後期	220 月輪図	1 枚	江戸時代後期
220 宝珠図	1 枚	江戸時代後期	220 三宝に烏帽子図	1 枚	江戸時代後期
220 書押絵貼屏風	1 枚	江戸時代後期	220 菊花図	1 枚	江戸時代後期
220 南蛮人図	1 枚	江戸時代後期	220 蓬来八景・玉の井里	1 枚	江戸時代後期
220 色紙短冊図	1 枚	江戸時代後期	220 春のくさくさのうた	1 枚	江戸時代後期
220 煎茶道具図	1 枚	江戸時代後期	220 呼続浜図	1 枚	江戸時代後期
220 黄初平図	1 枚	江戸時代後期	220 白魚・貝・蔬菜図	1 枚	江戸時代後期
220 配に桜図	1 枚	江戸時代後期	220 熱田社頭図	1 枚	江戸時代後期
220 菊花図	1 枚	江戸時代後期	220 梅枝図	1 枚	江戸時代後期
220 柴垣に紅葉図	1 枚	江戸時代後期	220 竹逸園大人判	1 枚	江戸時代後期
220 色紙短冊図	1 枚	江戸時代後期	220 羽根突き図	1 枚	江戸時代後期
220 梅鶯図	1 枚	江戸時代後期	220 立花図	1 枚	江戸時代後期
220 行灯図	1 枚	江戸時代後期	220 梅模様図	1 枚	江戸時代後期
220 白象図	1 枚	江戸時代後期	220 井戸に梅図	1 枚	江戸時代後期
220 凧図	1 枚	江戸時代後期	220 福寿草図	1 枚	江戸時代後期
220 鶴・土筆・蒲公英・堇図	1 枚	江戸時代後期	220 檜扇図	1 枚	江戸時代後期
220 誰袖図	1 枚	江戸時代後期	220 鬼ごっこ図	1 枚	江戸時代後期
220 城図	1 枚	江戸時代後期	220 屠蘇図	1 枚	江戸時代後期
220 猿達磨図	1 枚	江戸時代後期	220 折枝梅図	1 枚	江戸時代後期
220 蓬島名所・詠呼続浜	1 枚	江戸時代後期	220 茅屋図	1 枚	江戸時代後期
220 蓬島名所・詠桜田	1 枚	江戸時代後期	220 暦図	1 枚	江戸時代後期
220 子板に若松図	1 枚	江戸時代後期	220 鶴高仙人図短冊	1 枚	江戸時代後期
220 小松曳図	1 枚	江戸時代後期	220 申の年歳旦	1 枚	江戸時代後期
220 畧年化記	1 枚	江戸時代後期	220 狂歌	1 枚	江戸時代後期
220 尾張連浜主図	1 枚	江戸時代後期	220 亥はる	1 枚	江戸時代後期
220 羅漢図	1 枚	江戸時代後期	220 宝尽し図	1 枚	江戸時代後期
220 天象図	1 枚	江戸時代後期	220 宝尽し (句のみ)	1 枚	江戸時代後期
220 ロオレンツおよびヘイステル肖像	1 枚	江戸時代後期	220 金太郎と山姥図	1 枚	江戸時代後期
220 脱疽等不治疾鋸解患部状	1 枚	江戸時代後期	220 槍図短冊	1 枚	江戸時代後期
220 里程表	1 枚	江戸時代後期	220 獅子舞図	1 枚	江戸時代後期
220 尾国諸士東都在勤日数即鑑	1 枚	江戸時代後期	220 おせち料理図	1 枚	江戸時代後期
220 人体図	1 枚	江戸時代後期	220 記年	1 枚	江戸時代後期
220 尾陽愛知郡玉野川鹿乗淵之景	1 枚	江戸時代後期	220 万歳図	1 枚	江戸時代後期
			220 春曙句短冊	1 枚	江戸時代後期

Ⅲ 指定・認定文化財一覽(館藏資料)

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	秋草鶉図屏風	1双	江戸時代
2	工芸	魚波文瓶子	1口	鎌倉時代 瀬戸灰釉
3	書	三宝絵	1帖	平安時代 源為憲撰 保安元年(1120)書写奥書
4	工芸	太刀 銘「国泰」	1口	鎌倉時代 肥後国延寿派国泰作
5	工芸	太刀 銘「行平作」	1口	鎌倉時代 豊後国行平作
6	工芸	太刀 銘「雲生」	1口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲生作
7	工芸	黒楽茶碗「時雨」	1口	江戸時代 本阿弥光悦作

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代 伝滋賀県出土
2	工芸	三角縁神獸鏡	1面	古墳時代前期 奈良県都祁村白石光伝寺裏山古墳出土
3	書	広義門院所領处分状	1幅	南北朝時代 貞和5年(1349)9月15日付 光厳上皇筆
4	工芸	阿弥陀三尊懸仏	1面	室町時代
5	絵	豊泉密竹図	1幅	江戸時代後期 山本梅逸筆
6	書	千載和歌集断簡	1幅	平安時代後期 日野切
7	考古	瓦製光背片	1点	平安時代後期 三重県伊勢市小町経塚出土
8	工芸	太刀 銘「備前国住雲次」	1口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲次作
9	工芸	太刀 銘「景安」	1口	鎌倉時代 備前国景安作
10	工芸	太刀 折返銘「吉綱」	1口	鎌倉時代 備前国吉綱作
11	工芸	刀 無銘	1口	鎌倉時代 伝包永
12	工芸	刀 無銘	1口	南北朝時代 伝左
13	工芸	壺形土器 蓋有	2点	弥生時代前期 名古屋市北区西志賀町遺跡出土
14	工芸	鳥形鈕蓋付高脚埴	1口	古墳時代後期 伝名古屋市瑞穂区師長町出土

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	魚波文四耳壺	1口	鎌倉時代後期 瀬戸灰釉 岐阜県出土
2	絵	四季花鳥図屏風	1双	江戸時代後期 山本梅逸筆
3	考古	短甲	1領	古墳時代後期 伝岡崎市出土 25点付属
4	考古	三角縁神獸鏡・六神鏡	2面	古墳時代前期 東海市兜山古墳出土
5	考古	壺	1口	弥生時代中期 岩倉市大地遺跡出土
6	考古	壺	1口	弥生時代前期 丹羽郡大口町西浦遺跡出土
7	絵	相応寺旧蔵襖絵	12面	江戸時代初期
8	絵	築城図屏風	1隻	安土桃山時代
9	絵	楽々園四季真景図巻	1巻	江戸時代後期 宋紫岡筆
10	絵	山水図押絵貼屏風	1双	江戸時代後期 中林竹洞筆
11	歴史	尾張藩領産物帳	20冊	江戸時代中期

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	有形民俗文化財	荒子西の畑屋敷馬道具	1式	江戸時代後期～昭和前期
2	有形民俗文化財	荒子西屋敷馬標及馬道具	1式	明治～昭和前期
3	歴史	横井也有関係資料	128点	江戸時代
4	工芸	裁断橋擬宝珠	4基	江戸時代前期
5	考古	大須二子山古墳出土品	16点	古墳時代

Ⅳ 指定・認定文化財一覧(受託資料)

【国宝】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	古事記	3帖	南北朝時代 宝生院所蔵
2	書	漢書食貨志第四	1巻	奈良時代 宝生院所蔵

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	過去現在絵因果経	1巻	平安時代 聖徳寺所蔵
2	書	七寺一切経	100帖	平安時代 七寺所蔵
		唐櫃	1合	
3	絵	騎馬武者像	1幅	室町時代 地藏院所蔵
4	書	無住道曉筆文書	3幅	鎌倉時代 六祖偈・置文・夢想記 長母寺所蔵
5	絵	四季山水図屏風	1双	室町時代 真宗大谷派名古屋別院所蔵
6	書	樵隱悟逸墨蹟	1幅	中国元時代 友山士思宛
7	書	寸松庵色紙	3点	平安時代
8	考古	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代 福井県坂井市春江町井向出土
9	絵	千手観音二十八部衆像	1幅	鎌倉時代 護国院所蔵
10	絵	聖宝像	1幅	南北朝時代 林昌院所蔵
11	工	短刀 銘了戒	1口	鎌倉時代 了戒作
12	絵	二河白道図	1幅	鎌倉時代 蓮光寺所蔵

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	細形銅剣	1口	弥生時代 名古屋市守山区上志段味上島出土
2	工芸	七鈴鏡	1面	古墳時代後期 名古屋市守山区羽根古墳出土
3	書	後撰集断簡	1幅	白河切 平安～鎌倉時代 法音寺所蔵
4	工芸	経塚関係資料	8点	平安時代後期 大御堂寺所蔵
5	工芸	太刀 無銘 附拵	2点	伝来国光
6	工芸	魚形土器	1点	弥生時代後期 名古屋市南区桜田貝塚出土
7	工芸	インス茶碗	1口	江戸時代前期

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	織田又六画像	1幅	安土桃山時代 善光寺別院願王寺所蔵
2	考古	壺	1口	弥生時代 北名古屋市伝馬塚出土
3	絵	花鳥図	双幅	中国画 明眼院所蔵
4	絵	花鳥図	1幅	中国画 明眼院所蔵
5	絵	風神雷神図	双幅	江戸時代 狩野常信筆 明眼院所蔵
6	絵	円窓山水図屏風	1隻	江戸時代 明眼院所蔵
7	工芸	糸柶蒔絵茶箱	1合	江戸時代 明眼院所蔵
8	工芸	茶壺	1口	中国製 14～16世紀 明眼院所蔵
9	工芸	金剛鈴杵	1口	明眼院所蔵
10	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1対	室町時代 伊勝八幡宮所蔵
11	絵	弁財天像	1幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
12	絵	諸尊集会図	1幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
13	書	正法眼蔵	15冊	室町時代 乾坤院所蔵
14	美工	田中訥言画蹟	3点	江戸時代後期 釈迦院所蔵 郭公の図他
15	書	『因明三十三過記』紙背文書	24通	鎌倉時代 宝生院蔵

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	無形民俗文化財	龍神唐子人形・龍神太鼓	2点	中之切奉賛会所蔵
2	無形民俗文化財	面かぶり巫女人形ほか	10点	神皇車保存会所蔵
3	工芸	梵鐘	1口	江戸時代前期 水野太郎左衛門鑄造 性高院所蔵
4	絵	地藏菩薩画像	1幅	南北朝時代 地藏寺所蔵
5	無形民俗文化財	白山社山車からくり人形	3点	郷土芸能保存会所蔵
6	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1個	室町時代 伊勝八幡宮所蔵
7	無形民俗文化財	二福神車山車水引幕ほか	4点	二福神車保存会所蔵
8	無形民俗文化財	更科姫人形頭 ・更科姫鬼女面	2点	紅葉狩車保存会所蔵
9	無形民俗文化財	二福神車山車采振人形	1点	二福神車山車保存会（比良）所蔵
10	無形民俗文化財	高橋家伝来医薬器具	1括	江戸時代中期～末期

【他市町村指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	津島市指定文化財	津島神社絵図	1幅	江戸時代
2	愛西市指定文化財	太刀 銘「從備前尾州来兼光…」	1口	鶴多須区所蔵
3	清須市指定文化財	泰亨車山車関係資料	79点	清須市西枇杷島町東六軒町町内会所蔵

分 館

I 名古屋市蓬左文庫

1 閲 覧

閲覧日数 296日
 閲覧室総利用者数 1,930人
 閲覧冊数 1,736人8,883冊
 （市内 904人 県内 384人 県外 448人）
 参考質問 467件

の高い殿様である徳川宗春ゆかりの品々を一堂に会し、数奇な運命をたどった異端の殿様の生涯を紹介した。

② 徳川将軍家から尾張徳川家に贈られた品々を通じて、君臣の間柄であると同時に本家分家の関係でもある両家のつながりを紹介した。

2 展 示

(1) 特別展

観覧料 一 般 1,200円
 高大生 700円
 小中生 500円
 以上は徳川美術館との共通料金

展示件数 ①83件 ②99件

イ 復古やまと絵 新たなる王朝美の世界 — 訥言・一蕙・為恭・清 —

会 期 10月4日～11月9日（開室日数32日）
 主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
 中日新聞社

ア ①歿後250年 徳川宗春

②将軍からのおくりもの—儀礼と拝領—

会 期 4月12日～5月25日（開室日数39日）
 主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
 中日新聞社

入場者数 22,918人
 展示意図 ① 尾張家歴代のなかでもとりわけ人気

入場者数 21,959人
 展示意図 江戸時代後期から幕末にかけて、古典的やまと絵を理想とし、日本古来の美を追究した「復古やまと絵派」の名品を一堂に会し、彼らがよみがえらせた新たなる王朝美の世界を紹介した。

展示件数 187件

(2) 企画展

観覧料 一般 400円 (1,200円)
高大生 300円 (700円)
小中生 200円 (500円)
() は徳川美術館との共通料金

ア ① 尾張徳川家の若君・姫君

② 名古屋まつりと山車揃え

会 期 5月31日～7月13日 (開室日数38日)
入場者数 18,075人
展示意図 ① 幼くして尾張徳川家の「顔」となった若君・姫君たちの、子供時代の道具や史料を通して、大名家の若君・姫君の暮らしや学び・遊びを紹介した。
② 第60回を迎えた名古屋まつりの歩みを振り返るとともに、徳川園山車揃えに合わせて名古屋のまつりを彩る華やかな山車を紹介した。
展示件数 ①65件 ②24件

イ 大曾根御殿と徳川光友

会 期 7月16日～8月31日 (開室日数41日)
入場者数 24,065人
展示意図 現在の徳川園の地に広大な隠居御殿・大曾根御殿を設けた尾張徳川家二代光友の生涯と、幻の巨大御殿・大曾根御屋敷の実態を紹介した。
展示件数 87件

ウ ① 墨一黒の世界ー

② 第一次長州征伐と尾張藩

会 期 9月3日～9月28日 (開室日数23日)
入場者数 13,935人
展示意図 ① 徳川美術館所蔵の書画を中心とした作品から、人々の墨にまつわる営みと、墨によってあらわされる清雅な世界を紹介した。
② 前藩主徳川慶勝が征長総督を務め、幕末の尾張藩にとって大きな画期となった第一次長州征伐を、蓬左文庫に残された文書や記録によって紹介した。

展示件数 ①72件 ②24件

エ 古典文学の世界 大名文化と古典

会 期 11月15日～12月14日 (開室日数26日)
入場者数 16,687人
展示意図 大名家に伝来した優れた古典文学作品とともに、古典をテーマにしたさまざまな大名道具・調度を展示し、大名文化と古典文学の諸相を紹介した。
展示件数 74件

オ ① 飾り金具

② 源氏物語の世界①

会 期 1月4日～2月8日 (開室日数31日)
入場者数 11,456人
展示意図 ① 日本美術に欠かすことのできない工芸品である飾り金具の名品を紹介し、日本文化の根底に流れる「飾る」という美意識を探った。
② 源氏物語を題材にした屏風絵など、江戸時代の源氏絵を中心に、源氏物語への憧憬が生んだ作品を紹介した。
展示件数 ①31件 ②19件

カ 江戸時代の名古屋をさぐる一城・まち・ひとー

会 期 1月4日～4月5日 (開室日数73日)
入場者数 54,185人
展示意図 名古屋城、城下の町々、そこに住む人々など、蓬左文庫に伝来する資料から探ることのできる江戸時代の名古屋の諸相を紹介した。

展示件数 28件

キ ① ひなの世界

② 源氏物語の世界②

会 期 2月11日～4月5日 (開室日数42日)
入場者数 42,729人
展示意図 ① 享保雛や古今雛など、町屋に伝えられた雛人形によって、素朴で身近な親しみを感じさせる庶民の「桃の節句」の世界を紹介した。
② 江戸時代に出版された源氏物語の注

積書や絵入り版本、浮世絵などを紹介し、江戸時代における源氏物語の受容と変化をたどった。

展示件数 ①10件 ②24件

3 蓬左文庫講座

名古屋城下の人とまちをさぐる

企画展「江戸時代の名古屋をさぐる一城・まち・ひと」に関連した連続講座を開催

第1回「藩士の履歴と家系」

講師 蓬左文庫調査研究員 松村冬樹

1月24日 66人

第2回「藩士の手紙と記録」

講師 蓬左文庫長 桐原千文

1月29日 64人

第3回「明治の地籍図から見る城下町」

講師 蓬左文庫学芸員 木村慎平

2月5日 58人

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫

4 催事等

(1)「第9回桜・二胡音楽会2014」

チャン・ビン二胡演奏団

4月6日 徳川園 1,350人

主催 特定非営利活動法人チャン・ビン二胡演奏団

共催 徳川園ほか

後援 名古屋市蓬左文庫・徳川美術館ほか

(2) 記念講演会「宗春が目指したもの」

5月3日 210人

講師 東京学芸大学教授 大石学

会場 徳川美術館講堂

(3)「徳川園山車揃え」

6月8日 8,000人

主催 徳川園・名古屋市蓬左文庫

徳川美術館

協力 東区役所

(4)「山車揃えポスター・うちわ展」

6月8日 719人

会場 蓬左文庫講座室

主催 名古屋市蓬左文庫

(5) 徳川園・蓬左文庫新装オープン10周年記念

「大名庭園の世界」

7月19日 88人

講師 中部大学特認教授 白幡洋三郎

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫

(6) 地域ボランティアの育成

「ガイドボランティアのための研修講座 東寺町」

9月17日 39人

10月 8日 20人

講義会場 東桜会館

現地見学 法輪寺・浄蓮寺・西蓮寺・大法寺
照遠寺

講師 蓬左文庫調査研究員 村松冬樹

公開講演会「東寺町の法華寺院について」

10月1日 63人

講師 法輪寺 北村行清上人

主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

(蓬左文庫・徳川黎明会などで構成)

(7)「古典の日」記念「朗読で聞く『竹取物語』」

11月1日 100人

講師 紫堂恵

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫

(8)「蓬左文庫古書市」

10月28日～11月3日 973人

会場 蓬左文庫講座室

主催 名古屋市蓬左文庫

(9) 徳川園・蓬左文庫新装オープン10周年記念

「尾張万歳・山車囃子・からくり競演」

11月3日 1,000人

会場 徳川園蓬左文庫前イベント広場

主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

名古屋市蓬左文庫・徳川園管理事務所

(10)「歩こう！文化のみち スタンプラリー」

11月3日 619人

主催 「歩こう！文化のみち」実行委員会

文化のみち推進会議（蓬左文庫・徳川園・名古屋城などで構成）

(11)「ゆっくりじっくり文化のみち 秋の文化財特別公開とガイドツアー」

文化財特別公開

10月23日 213人

建中寺

11月23日・24日 1,553人

建中寺 徳源寺 情妙寺 禅隆寺

養念寺 赤塚神明社 主税町教会

ルーテル復活教会

文化財見学ツアー

11月16日 34人

蓬左文庫旧書庫 徳川美術館山の茶屋

ルーテル復活教会

11月21日 47人

法輪寺・浄蓮寺・西蓮寺・大宝寺・

照遠寺

参加人数 のべ1,847人

主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

(蓬左文庫・徳川黎明会などで構成)

(12)「雛巡りスタンプラリー」「かわいい郷土玩具の雛たち」

平成27年2月8日～3月15日 3,217人

会場 蓬左文庫エントランスホール

主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

名古屋市蓬左文庫

(13)「国登録有形文化財」登録報告会

徳川園・蓬左文庫・徳川美術館の建造物と
その歴史

3月22日 37人

講師 元名古屋市文化財調査委員

8 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
5月26日～7月24日	徳川美術館	ケータイ美術 平成26年5月31日～7月21日	生花之図 はじめ5件6点
7月22日～9月29日	徳川美術館	天下統一ー信長から家康へー 平成26年7月26日～9月28日	成瀬家行軍之図 はじめ22件24点
9月2日～11月30日	新宿歴史博物館	高須四兄弟 平成26年9月13日～11月24日	系譜(義直至義礼) はじめ7件14点
9月10日～11月10日	熱田神宮宝物館	うま・午・馬 平成26年9月26日～10月28日	熱田祭奠年中行事図会 はじめ3件4点
9月9日～12月4日	名古屋市博物館	三英傑と名古屋 平成26年10月25日～11月30日	武徳編年集成 はじめ7件127点
9月18日～12月12日	名古屋城天守閣	天下人への道ー信長、秀吉、家康の合戦ー 平成26年10月11日～11月24日	金城温古録 はじめ13件13点
9月19日～12月12日	大谷大学博物館	戦国武将と神仏 平成26年10月11日～11月29日	甲陽軍鑑 はじめ4件8点

畔柳武司 ほか

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫・徳川園管理事務所

5 特別利用

利用件数 163件275点

原板使用(掲載) 120件210点

原板使用(その他) 36件 58点

熟覧 7件 7点

撮影 0件 0点

6 複 写

522件(58,989枚)

7 資料点数

旧蓬左文庫資料

江戸時代から名古屋市移管(昭和25年)

までに収集された尾張徳川家旧蔵書

64,845点

名古屋市蓬左文庫収集資料

名古屋市移管(昭和25年)以降に収集した資料

37,089点

名古屋市蓬左文庫受託資料

16,426点

資料総点数

118,360点

9月24日～11月28日	豊橋市二川宿本陣資料館	旅セヨ乙女 平成26年10月4日～11月16日	高原院殿御道之記 4件6点
10月22日～ 11月12日	名古屋市秀吉清正記念館	秀吉からの手紙 平成26年10月18日～11月24日	聚楽行幸記 1件1点
合 計	貸出先件数 9件		貸出資料件点数 66件203点

9 指定文化財一覧（所蔵資料）

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	続日本紀	30巻 付10巻	鎌倉時代 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
2	書	侍中群要	10巻	鎌倉時代 嘉元4年（1306）北条貞顕筆 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
3	書	斉民要術	22巻	鎌倉時代 文永11年（1274）北条実時奥書 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
4	書	源氏物語（河内本） 付 近衛信尹筆者極 古筆了佐筆者目録	23冊 付2巻	鎌倉時代 正嘉2年（1258）奥書 金沢文庫旧蔵
5	書	論語集解	10冊	鎌倉時代 元応2年（1320）奥書
6	書	宋版太平聖恵方	24冊 付29冊	中国宋時代（13世紀）刊 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
7	書	朝鮮版高麗史節要（銅活字本）	35冊	李氏朝鮮 景泰4年（1453）刊

II 名古屋市秀吉清正記念館

1 展 示

(1) 常設展

常設展では、豊臣秀吉、加藤清正の生きた時代や彼らの生涯、尾張の戦国武将たちの姿などを、歴史を追って紹介している。わかりやすい展示とするために、パネルや視聴覚機器も使用している。

観 覧 料 無料

観覧者数 34,760人

(2) 特別陳列「秀吉からの手紙」

会 期 10月18日～11月24日

観 覧 料 無料

観覧者数 3,987人

展示意図 秀吉の文書をその時代背景や内容を詳しく解説するとともに、同時代の美術工芸品を展示することで、その魅力を紹介した。

展示件数 21件21点

印 刷 物 写真入り目録A4判 1,500部
チラシ A4判 4,000部

特別展示室の活用を図るとともに常設展示を補完するため、以下の展示を行った。観覧料無料。

(3) 特集展示「神になった秀吉、清正」

会 期 3月25日～5月18日

観覧者数 4,621人（4月1日～）

展示意図 秀吉は豊国大明神、清正は清正公として、ともに死後、神として祀られるようになった。その信仰の歴史や特色を紹介した。

(4) パネル展「秀吉と二人の軍師」

会 期 5月20日～7月17日

観覧者数 6,935人

展示意図 秀吉が天下統一できたのは、二人の軍師、竹中半兵衛と黒田官兵がいたからだと言われる。二人の軍師ゆかりの城などをパネル展示し、生涯を紹介する。

(5) 夏休み特集展示「秀吉・清正の合戦」

会 期 7月19日～8月31日

観覧者数 5,915人

展示意図 夏休み期間の子ども向け企画。秀吉・清正が得意とした戦法や、戦場での装い、戦い方の特徴などを紹介した。

(6) パネル展「東三河の城」

会 期 9月2日～10月13日

観覧者数 3,441人

展示意図 吉田城、野田城など東三河地方に築かれた城郭から、遺構が残る城跡、公園として整備された所を中心に紹介した。

(7) パネル展「戦国武将と尾張東部・知多の寺社」

会 期 12月9日～27年2月15日

観覧者数 4,741人

展示意図 定光寺、内々神社、乾坤院など尾張東部、知多に残る戦国武将ゆかりの神社から江戸時代以前の建物が現存するところを中心に紹介した。

(8) 特集展示「武将 加藤清正」

会 期 27年2月17日～3月29日

観覧者数 3,223人

展示意図 清正は、虎狩りのエピソードや築城の名手としてよく知られている。加藤清正のイメージを館蔵の資料でたどった。

2 催事等

(1) まるはちの日事業

「まるはち夏の陣 戦国武将にクイズで挑戦だ！」

常設展示室、特別展示室でクイズラリーを行い、楽しみながら戦国時代に親しめる事業を行った。また、兜の試着体験、火縄銃にふれる体験コーナーも設置した。

8月3日 54人

(2) 夏休み事業

「夏休み自由研究 あなたも戦国チャレンジャー」

夏休みの自由研究の一助となるよう、来館した小中学生に対して、展示を楽しみながら学ぶことができるよう、ワークシートを配布した。

期 間 7月19日～8月31日 469人

(3) 中村文化プラザ親子映画会

(中村図書館、中村文化小劇場との合同事業)

8月6日 235人

(4) ガイドツアー「戦国武将のふるさと 中村公園を歩こう」

4月27日 85人

11月29日 76人

3 特別利用

利用件数	53件
撮影	2件 2点
原板使用(掲載)	69件 69点
原板使用(その他)	2件 2点
熟覧	1件 1点

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	主な貸出資料
3月7日 ～10月5日	①兵庫県立歴史博物館 ②東京都江戸東京博物館 ③福岡市博物館	「NHK大河ドラマ特別展 軍師官兵衛」 ①3月21日～5月6日 ②5月27日～7月13日 ③7月26日～9月21日	川角太閤記 1件5点
10月16日 ～12月12日	名古屋城	特別展「天下人への道—信長、秀吉、家康の合戦—」 10月11日～11月24日	豊臣秀吉画像 はじめ16件16点
平成27年3月14日～5月20日(予定)	東京都江戸東京博物館	「徳川家康没後400年記念 大関ヶ原展」 平成27年3月28日～5月17日	豊臣家奉行連署状 はじめ3件3点

平成27年3月17日～5月20日(予定)	大阪城天守閣	「大坂の陣400年記念特別展 豊臣と徳川」 3月21日～5月10日	高台院画像 はじめ3件3点
合計	貸出先件数 4件		貸出資料件点数 23件27点

5 資料収集状況

総 合 計 (平成27.3.31現在)						
	受 贈		購 入		計	
	件	点	件	点	件	点
絵画	32	40	79	120	111	160
工芸	26	26	24	26	50	52
文書典籍	97	330	67	254	164	584
その他	12	27	3	3	15	30
計	167	423	173	403	340	826

6 指定文化財一覧(館蔵資料)

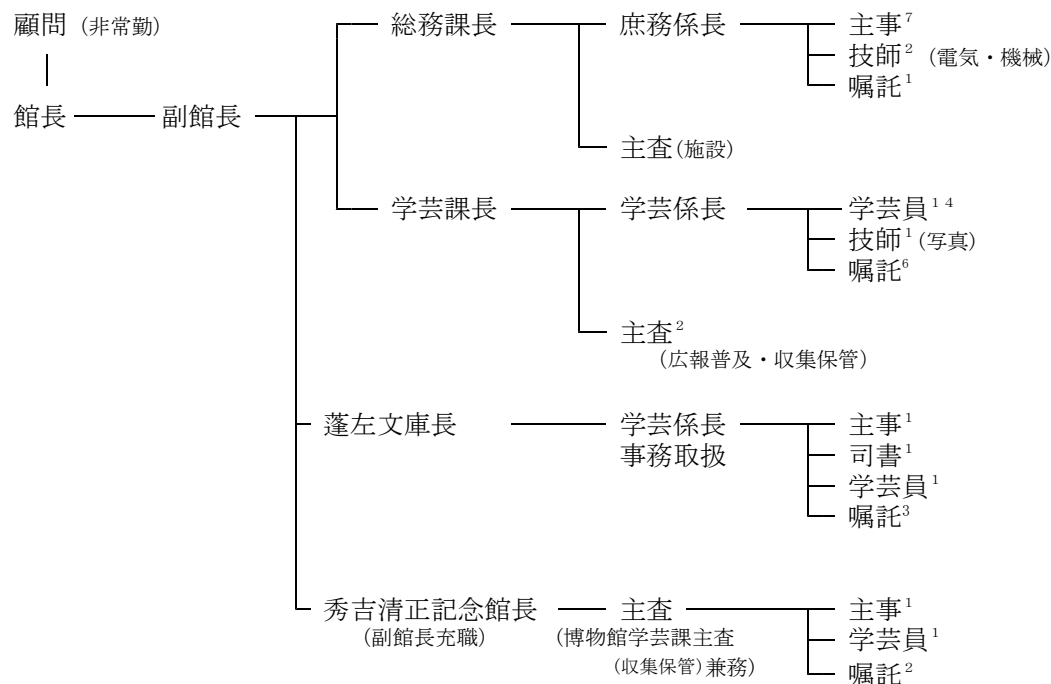
【名古屋市指定文化財】

	種別	資 料 名	数 量	時 代 な ど
1	歴史	兼松家資料	40点	室町時代後期～江戸時代中期
2	歴史	近江木下家資料	39点	安土時代～江戸時代後期

機 構

(平成27年3月31日現在)

○組織



○博物館職員

顧問(非常勤)	竹内 正	学芸員	竹内 弘明
館長	伊藤 彰		川合 剛
副館長	神谷 浩		井上 善博
総務課長	阪野 吉雄		山本 祐子
庶務係長	長谷川 裕一 (26. 4. 1～)		小嶋 泉 (～27. 3. 31)
主査(施設)	細江 智裕 (～27. 3. 31)		山田 伸彦
主 事	辻元 康弘		加藤 和俊
	山中 敦詞 (～27. 3. 31)		岡村 弘子
	山崎 直恵		武藤 真
	近藤 哲史 (～27. 3. 31)		藤井 康隆
	加藤 多美		長谷川 洋一
	若松 正人 (26. 4. 1～)		津田 卓子
	生倉 英一		佐野 尚子
技 師	服部 勉		星子 桃子 (26. 4. 1～)
	伊神 敏弘	技 師	杉浦 秀昭
嘱 託	田中 啓悦	嘱 託	梶山 勝 (～27. 3. 31)
	平松 裕介 (26. 4. 1～27. 1. 31)		田中 青樹
学芸課長	鳥居 和之		小川 幹生
学芸係長	村木 誠		種田 祐司 (～27. 3. 31)
主査(広報普及)	鈴木 一郎		大嶋 和明 (26. 4. 1～)
主査(収集保管)	瀬川 貴文		山形 佳恵 (27. 1. 1～)

○蓬左文庫職員

文庫長 桐原 千文
 学芸係長事務取扱 桐原 千文
 主 事 高木 忠明 (～27. 3. 31)
 司 書 清水 三代子
 学芸員 木村 慎平
 嘱 託 青木 初代 (～27. 3. 31)
 松村 冬樹 (～27. 3. 31)
 吉岡 一

中日新聞社名古屋本社事業局長 山口 宏昭
 名古屋造形大学教授 池田 洋子
 名古屋商工会議所文化・観光委員会副委員長
 滝 茂夫
 ◎岐阜聖徳学園大学名誉教授 安田 徳子
 東朋テクノロジー(株)取締役社長 富田 英之
 名古屋市博物館資料委員 羽賀 祥二
 公募委員 金場 昭子

○秀吉清正記念館職員

館長 (博物館副館長充職)
 神谷 浩
 主 査 (博物館学芸課主査 (収集保管) 兼務)
 瀬川 貴文
 主 事 小島みゆき (26. 4. 1～27. 3. 31)
 学芸員 塚原 明子 (～27. 3. 31)
 嘱 託 土方 八重子
 下村 信博 (～27. 3. 31)
 加藤 大治 (26. 4. 1～27. 8. 31)

○名古屋市博物館資料委員 (◎議長) 順不同

考 古
 南山大学名誉教授 伊藤 秋男
 三重大学名誉教授 八賀 晋
 愛知学院大学非常勤講師 赤羽 一郎
 美術工芸
 愛知県銃砲刀剣類登録審査委員 加藤 博司
 帝塚山大学人文学部日本文化学科教授
 源城 政好
 桑名市立博物館長 大塚由良美
 常葉学園大学教授 日比野秀男

文書・典籍

◎名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授

羽賀 祥二

名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授

塩村 耕

名古屋短期大学名誉教授

上村喜久子

民 俗

日本民俗学会会員

伊藤 良吉

愛知教育大学教育学部教授

野地 恒有

○名古屋市博物館協議会委員 (◎会長) 順不同

名古屋市立船方小学校長
 藤本 初美 (～26. 6. 12)
 名古屋市立大宝小学校長
 今川 郁子 (26. 6. 13～)
 学校法人菊武学園理事長 高木 弘恵
 名古屋市立向陽高等学校長 津金 倫明
 名古屋市地域女性団体連絡協議会理事
 遠藤 恒子 (～26. 6. 12)
 名古屋市港区西福田学区女性会会長
 谷本 雅子 (26. 6. 13～)
 徳川美術館長 徳川 義崇
 熱田神宮宝物館長 宮田 理博 (～26. 12. 11)
 千秋 季頼 (26. 12. 12～)
 名古屋市立小中学校PTA協議会理事
 森 千恵子 (～26. 6. 12)
 柴山 はるみ (26. 6. 13～)
 日本放送協会名古屋放送局長
 吉川 幸司 (～26. 7. 17)
 菅 康弘 (26. 7. 18～)

名古屋市博物館協議会開催状況

日 時	場 所	議 題
第74回定例会 平成26年 8月22日	名古屋市博物館 第1会議室	前回の博物館協議会での意見等の対応状況について 平成25年度事業報告・決算見込みについて 平成26年度事業中間報告について 博物館の魅力向上について
第75回定例会 平成27年 2月 6日	名古屋市博物館 第1会議室	前回の博物館協議会での意見等について 平成26年度中間事業報告について 平成27年度事業計画について 森川邸田舎家の再現について 博物館の魅力向上について

予 算

○名古屋市博物館

(単位：千円)

展観事業費	普及費	資料費	管理費
企画展等 5,067	教育普及費 3,049	調査研究費 1,829	事務・施設管理費 158,501
共催展費 59,500	歴史教室等 228	資料購入費 3,086	
企画展示費等 60		文化財修復 5,000	
パートナーシップ事業 370		その他 4,494	
常設展運営費 8,571			
準備費 1,438			
75,006	3,277	14,409	158,501
			合計 251,193

○分 館

蓬 左 文 庫		秀吉清正記念館		総 計 (本館・分館総合計)
展観事業費	管理費	展観事業費	管理費	
64,079	45,459	1,038	11,394	
				373,163

名古屋市博物館利用状況

1 企画展・共催展

(単位:人)

	有 料											無 料											計
	個 人				団 体				身体障害者手帳等			個 人			身体障害者手帳等				招待券等	団 体			
	一 般	高 齡 者	高 大 生	小 中 生	一 般	高 齡 者	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	一 般	高 大 生	小 中 生	介 護 者		一 般	高 大 生	小 中 生	
I	32,654		1,416	1,952	130		53		1,826	39	73	28	564						6,332				45,067
II	24,349		1,660		369		161		1,473	40		22	738	9,285					9,519				47,616
III	6,624		311		63		128		514	11		15	163	3,606					3,407				14,842
IV	4,092		154		28		74		338	6		8	131	1,889					4,374				11,094
V	3,212		197		92		55		278	1		351	134	5,134					2,002				11,456
VI	1,462	595	115		3		27						68	184	125	1	8	60	1,170				3,818
計	72,393	595	3,853	1,952	685	0	498	0	4,429	97	73	424	1,798	20,098	125	1	8	60	26,804	0	0	0	133,893

		開始	終期	日数
I	大浮世絵展	3/11	5/6	49
II	幽霊・妖怪画大全集	5/21	7/13	45
III	NIPPONパノラマ大紀行	7/26	9/15	44
IV	三英傑と名古屋	10/25	11/30	31
V	感じる縄文時代	12/13	2/8	44
VI	エピソードでたどる書の散歩道	2/28	4/5	31

※ I「大浮世絵展」の人数は平成26年度内32日間のもの。
※ VI「エピソードでたどる書の散歩道」の人数は平成26年度内26日間のもの。

2 常 設 展

(単位:人)

月	有 料						無 料									招待券等	団 体			団体 件数	計
	個 人			団 体			個 人			身体障害者手帳等			一般	高大生	小中生						
	一般	高齢者	高大生	一般	高齢者	高大生	一般	高大生	小中生	一般	高大生	介護者									
4	4,254	43	155	0	0	0	286	107	616	42	1	13	788	4	0	88	4	6,397			
5	4,220	140	251	3	0	44	233	77	854	70	0	54	568	16	0	445	12	6,975			
6	3,178	107	305	11	0	120	231	39	1,380	61	0	49	808	41	0	1,341	31	7,671			
7	2,484	100	229	0	0	0	156	86	1,658	70	1	40	826	3	0	138	6	5,791			
8	2,193	148	229	0	0	0	142	109	1,646	72	3	64	391	0	0	28	16	5,025			
9	1,197	270	140	0	0	0	156	104	279	73	1	45	414	26	0	33	1	2,738			
10	508	129	40	0	0	0	350	144	231	37	0	16	75	6	0	180	6	1,716			
11	1,281	83	71	0	0	0	95	31	594	55	1	26	972	0	0	239	14	3,448			
12	642	23	95	0	0	0	312	31	276	35	0	26	96	97	0	1,874	12	3,507			
1	1,095	35	71	0	0	0	221	31	445	33	0	20	371	355	56	6,450	150	9,183			
2	914	109	53	3	0	42	32	29	490	92	0	93	261	435	0	8,835	154	11,388			
3	760	187	85	0	0	0	9	34	323	56	0	31	177	0	0	14	5	1,676			
計	22,726	1,374	1,724	17	0	206	2,223	822	8,792	696	7	477	5,747	983	56	19,665	411	65,515			

3 月別入場者数

(1) 本 館

(単位:人)

月	常設展	ビデオ コーナー	触れて みる コーナー	収蔵 品展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体験 学習室	ナイト ミュージアム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	合 計	累 計
4	6,397	868	1,699	0	0	29,700	12,162	560	146	0	0	0	51,532	51,532
5	6,975	867	2,157	0	0	22,564	20,361	271	291	0	0	0	53,486	105,018
6	7,671	910	2,640	0	0	25,153	12,875	819	703	0	0	0	50,771	155,789
7	5,791	1,005	1,529	0	0	16,689	11,163	876	260	0	0	1,685	38,998	194,787
8	5,025	808	986	0	0	9,733	8,019	370	3,211	0	943	5,008	34,103	228,890
9	2,738	466	636	0	0	3,686	10,021	0	293	0	0	0	17,840	246,730
10	1,716	258	645	0	0	1,308	16,835	598	0	0	0	0	21,360	268,090
11	3,448	567	1,536	0	0	9,786	48,919	907	486	0	0	0	65,649	333,739
12	3,507	0	463	0	0	2,634	4,335	503	179	2,584	0	0	14,205	347,944
1	9,183	0	703	0	0	5,974	4,014	261	70	7,926	0	0	28,131	376,075
2	11,388	0	766	0	146	2,848	9,123	505	101	12,185	0	0	37,062	413,137
3	1,676	0	569	0	3,672	0	6,585	250	489	140	0	0	13,381	426,518
計	65,515	5,749	14,329	0	3,818	130,075	164,412	5,920	6,229	22,835	943	6,693	426,518	

(2) 蓬左文庫

(単位: 人)

月	開館日数 (日)	有料区域分		無料区域部分		計	累 計
		展 示 室		閲覧室	エントランス ホールのみ		
		共通券	単独券				
4	26	12,581	12	168	2,046	14,807	14,807
5	27	15,303	0	202	1,756	17,261	32,068
6	25	12,992	26	166	1,751	14,935	47,003
7	27	10,813	33	177	1,334	12,357	59,360
8	27	17,674	20	166	1,293	19,153	78,513
9	25	13,895	40	165	1,278	15,378	93,891
10	27	14,671	0	158	2,002	16,831	110,722
11	26	19,437	5	133	2,790	22,365	133,087
12	12	4,526	7	58	344	4,935	138,022
1	24	8,230	70	165	883	9,348	147,370
2	24	19,661	41	187	1,943	21,832	169,202
3	26	26,144	39	185	2,160	28,528	197,730
計	296	175,927	293	1,930	19,580	197,730	

(3) 秀吉清正記念館

(単位：人)

月	開館日数(日)	入場者数	累 計	備 考
4	25	2,637	2,637	
5	26	2,908	5,545	
6	24	4,264	9,809	
7	26	3,397	13,206	
8	26	4,265	17,471	
9	24	2,444	19,915	
10	26	4,644	24,559	特別陳列-14日 (入場者1,724人)
11	25	5,130	29,689	特別陳列-21日 (入場者2,263人)
12	23	1,837	31,526	
1	23	2,426	33,952	
2	23	2,410	36,362	
3	25	2,385	38,747	
計	296	38,747		

4 ギャラリー・講堂利用日数

室名／月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ギャラリー	1	19	22	24	21	26	18	26	26	6	15	23	19	245
	2	7	10	23	7	6	6	15	26	12	10	19	7	148
	3	19	16	23	13	6	12	15	26	18	10	19	7	184
	4	25	26	24	27	21	25	26	26	18	10	17	19	264
	5	25	26	24	17	12	25	26	26	18	6	16	19	240
	6	8	22	23	5	24	25	26	26	12	11	16	1	199
	7	14	12	23	8	9	19	26	26	18	23	23	1	202
	8	19	26	24	14	26	12	23	23	6	9	23	13	218
	屋外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講堂		3	2.5	7	4	2	0	4	7	5	3	3.5	2.5	43.5
開館日数		26	26	24	27	26	25	26	26	18	23	23	25	295

5 年度別入場者数

(単位:人)

年度	常設展	資料 学習室	ふれてみ る学習室	部門展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂					計	累計
52				184,694	17,099	203,569	48,302	4,195					457,859	
53	85,044			34,077	17,642	103,848	332,031	10,881					583,523	1,041,382
54	104,009			40,013	10,514	184,316	307,735	22,609					669,196	1,710,578
55	130,562	38,702		28,301	8,788	177,337	276,578	25,782					686,050	2,396,628
56	73,655	29,284	6,748	14,237	9,106	66,104	273,704	25,421					498,259	2,894,887
57	105,109	47,214	45,188	21,677	9,806	132,369	281,767	22,247					665,377	3,560,264
58	94,941	36,437	35,079	32,026	9,063	121,480	297,097	22,021					648,144	4,208,408
59	86,112	25,419	23,778	16,515	11,986	96,428	394,204	21,852					676,294	4,884,702
60	85,781	41,651	41,935	25,873	9,968	117,928	649,486	22,278					994,900	5,879,602
61	93,251	37,345	38,390	22,224	19,079	149,416	489,186	21,802					870,693	6,750,295
62	101,447	36,485	36,683	16,823	4,597	182,725	388,101	22,372					789,233	7,539,528
63	17,421	16,919	19,322	22,639	8,736	39,544	336,466	20,443					481,490	8,021,018
年度	常設展	ビデオ ミュージアム	ふれてみ る学習室	収蔵品展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体 験学習室	ナイト ミュージ アム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	計	累計
元	82,336	24,774	22,128	7,687	17,657	161,125	359,028	20,162					694,897	8,715,915
2	69,993	24,795	16,218	4,587	16,561	86,570	340,936	19,230					578,890	9,294,805
3	84,465	31,351	20,711	7,883	40,027	168,556	362,912	23,684					739,589	10,034,394
4	60,601	29,091	19,500	7,399	21,249	86,728	322,388	20,745					567,701	10,602,095
5	72,949	28,573	19,460	10,366	20,165	102,159	363,434	22,956					640,062	11,242,157
6	145,272	46,024	32,257	7,595	22,635	349,128	380,446	25,455					1,008,812	12,250,969
7	83,387	31,717	18,968	0	47,829	160,360	346,948	25,544					714,753	12,965,722
8	95,118	30,912	19,504	11,014	20,539	178,565	416,896	17,552					790,100	13,755,822
9	122,665	36,084	20,061	9,045	16,027	298,052	404,502	24,897					931,333	14,687,155
10	70,970	23,553	11,393	5,433	21,127	164,503	337,974	20,380					655,333	15,342,488
11	52,972	19,836	11,612	5,520	24,470	74,815	315,838	18,734					523,797	15,866,285
12	150,760	32,849	23,405	9,365	18,827	308,229	324,538	18,651					886,624	16,752,909
13	66,376	17,491	8,581	13,592	9,260	134,976	309,714	16,267					576,257	17,329,166
14	56,137	15,185	7,038	32,608	14,874	74,848	283,883	17,713					502,286	17,831,452
15	56,609	12,661	5,928	35,332	16,539	58,023	281,581	12,185					478,858	18,310,310
16	61,536	13,478	11,680	3,883	15,104	119,227	213,778	9,509					448,195	18,758,505
17	82,856	14,285	15,083	5,703	43,756	159,078	239,336	8,484					568,581	19,327,086
18	40,746	11,631	11,526	5,309	38,370	39,189	209,861	6,639					363,271	19,690,357
19	98,783	10,475	13,083	0	11,871	153,825	244,570	5,869					538,476	20,228,833
20	68,419	9,397	11,943	16,403	9,362	87,638	235,367	6,132	3,492				448,153	20,676,986
21	90,214	8,432	12,978	0	16,515	124,384	221,495	8,162	1,233				483,413	21,160,399
22	70,825	6,774	7,983	49,367	7,361	141,400	220,437	7,990	1,289				513,426	21,673,825
23	68,383	4,318	7,669	0	0	111,551	177,111	6,481	2,620	22,251			400,384	22,074,209
24	63,990	6,358	7,099	0	9,640	288,131	167,310	11,222	2,384	21,536	1,786	9,558	589,014	22,663,223
25	68,916	8,596	13,504	0	2,970	132,235	187,082	8,543	2,447	17,953	1,700	12,156	456,102	23,119,325
26	65,515	5,749	14,329	0	3,818	130,075	164,412	5,920	6,229	22,835	943	6,693	426,518	23,545,843
計	3,028,125	813,845	630,764	707,190	622,937	5,468,434	11,506,434	631,009	19,694	84,575	4,429	28,407	23,545,843	

※「ふれてみる学習室」は、平成16年度から「触れてみるコーナー」、「ビデオミュージアム」は平成22年から「ビデオコーナー」

出版物案内

(平成27年3月31日 現在)

出 版 物 名	刊行年	販売価格
博物館資料叢書3 猿猴庵の本		
(第2回配本) 画誌卯之花笠	2001 年	1,200 円
(第3回配本) 新卑姑射文庫	2002 年	1,200 円
(第4回配本) 絵本清洲川・続梵天錦	2002 年	1,200 円
(第5回配本) 新卑姑射文庫 二編	2002 年	1,200 円
(第6回配本) 新卑姑射文庫 三編	2003 年	1,200 円
(第7回配本) 北斎大画即書細図・女謡曲採要集	2004 年	1,200 円
(第8回配本) 御鋤祭真景図略 一	2004 年	1,200 円
(第9回配本) 御鋤祭真景図略 二	2005 年	1,200 円
(第10回配本) 笠寺出現宝塔絵詞伝	2005 年	1,200 円
(第11回配本) 東街便覧図略 巻二	2005 年	1,200 円
(第12回配本) 御船御行列之図・桜見与春之日置・絵本江崎之春	2006 年	1,200 円
(第13回配本) 泉涌寺霊宝拝見図・嵯峨霊仏開帳志	2006 年	1,200 円
(第14回配本) 絵本駱駝具誌	2007 年	1,200 円
(第15回配本) 御鋤祭真景図略 三	2008 年	1,200 円
(第16回配本) 萱津道場参詣記	2008 年	1,200 円
(第17回配本) 東街便覧図略 巻三	2010 年	1,200 円
(第18回配本) 絵本音聞山	2011 年	1,200 円
(第19回配本) 絵本上雲雀	2012 年	1,200 円
(第20回配本) 東街便覧図略 巻四	2014 年	1,200 円
(第21回配本) 張州勝藍開帳集	2015 年	1,200 円
展覧会図録		
『特別展』 柳宗悦 生誕百年記念	1988 年	800 円
『特別展』 日本の物語絵	1988 年	800 円
『特別展』 日本の美と匠	1992 年	1,000 円
『特別展』 メトロポリタン美術館 浮世絵名品展	1995 年	1,000 円
(企画展) れきしどうぶつえん	1995 年	300 円
『特別展』 新博物館態勢	1995 年	500 円
『特別展』 妙法院と三十三間堂	1999 年	1,000 円
(企画展) 中林竹溪	1999 年	500 円
(企画展) おもしろやきもの展 ハンドブック	2000 年	400 円
『特別展』 北の民 アイヌの世界	2000 年	1,000 円
(企画展) 無病息災 一病を克服する知恵と祈りー	2001 年	700 円
(企画展) 名古屋城下のゴミ事情	2002 年	700 円
『特別展』 盛り場 ー祭り・見世物・大道芸ー	2002 年	900 円
【常設展】「尾張の歴史」ガイドブック	2003 年	700 円
『特別展』 19世紀ウィーンへの旅	2003 年	2,500 円
『特別展』 世紀の祭典 万国博覧会の美術	2005 年	2,500 円
(企画展) 富士見の里 昔の前津 ー江戸から昭和ー	2006 年	800 円
『特別展』 比叡山と東海の至宝	2006 年	2,000 円
(企画展) 城からのぞむ 尾張の戦国時代	2007 年	600 円
『特別展』 からくり ー見る、作る、遊ぶー	2007 年	600 円
『特別展』 茶人のまなざし 森川如春庵の世界	2008 年	2,200 円
『特別展』 尾張名古屋は地下で待つ 城下町大発掘	2008 年	900 円
(企画展) 小栗鉄次郎 ー戦火から国宝を守った男ー	2009 年	700 円
『特別展』 妙心寺 ー禅の心と美ー	2009 年	2,000 円
『特別展』 名古屋400年のあゆみ	2010 年	1,500 円
『特別展』 変革のとき 桃山	2010 年	2,200 円
(企画展) 名古屋タイムズの見た名古屋	2010 年	200 円
『特別展』 古代メキシコ オルメカ文明展	2011 年	2,000 円

出 版 物 名	刊行年	販売価格
『特別展』 狂言でござる	2011 年	1,300 円
『特別展』 芭蕉－広がる世界、深まる心－	2012 年	2,000 円
『特別展』 驚きの博物館コレクション	2013 年	1,000 円
『特別展』 マジックの時間 公式ガイドブック	2013 年	500 円
『特別展』 奥三河のくらしと花祭・田楽	2013 年	900 円
『特別展』 三英傑と名古屋	2014 年	1,200 円
資料図版目録・館蔵品目録		
館蔵品図録Ⅰ	1982 年	1,000 円
館蔵品図録Ⅱ	1987 年	1,000 円
館蔵品百選	1997 年	1,000 円
館蔵品目録 第2分冊	1997 年	1,200 円
館蔵品目録 第4分冊	2000 年	800 円
資料図版目録2 「高木繁浮世絵コレクション」	2001 年	800 円
資料図版目録3 「尾張の俳諧」	2002 年	900 円
資料図版目録4 「くらしのうつりかわり」	2003 年	600 円
資料図版目録5 「愛知の縄文遺跡」	2004 年	1,000 円
資料図版目録6 「尾崎久弥浮世絵コレクション 歌川国貞」	2005 年	900 円
資料図版目録7 「大和古瓦図版目録」	2006 年	700 円
資料図版目録9 「尾張のやきもの」	2013 年	700 円
調査研究報告・博物館資料叢書		
博物館資料叢書1 三寶繪	1989 年	3,000 円
調査研究報告Ⅲ 明治期博覧会出品七宝工総覧	1996 年	500 円
調査研究報告Ⅴ 宝玉七宝	2000 年	800 円
調査報告 重要文化財 甚目寺愛染明王坐像	2012 年	1,200 円
名古屋城下お調べ帳(冊子、DVD、マップの3点セット)	2013 年	2,500 円
幕末 城下町名古屋復元マップ(上記のうち、マップのみ)	2013 年	500 円
研究紀要		
名古屋市博物館研究紀要 第12巻	1989 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第15巻	1992 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第16巻	1993 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第17巻	1994 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第19巻	1996 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第20巻	1997 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第21巻	1998 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第22巻	1999 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要 第23巻	2000 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第25巻	2002 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第26巻	2003 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第27巻	2004 年	600 円
名古屋市博物館研究紀要 第29巻	2006 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第30巻	2007 年	900 円
名古屋市博物館研究紀要 第31巻	2008 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要 第32巻	2009 年	600 円
名古屋市博物館研究紀要 第33巻	2010 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第34巻	2011 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第35巻	2012 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第36巻	2013 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第37巻	2014 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要 第38巻	2015 年	500 円

名古屋市博物館 年報 No.38
(平成26年度)

発行日 2015年6月30日

編集 名古屋市博物館
発行 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1
TEL 052 (853) 2655
FAX 052 (853) 3636